Ri-JAPAN

IP/NETWORK CAMERA

RCC-7100WP

取扱い説明書



アールアイジャパン株式会社

●安全にお使いいただくために（必ずお読み下さい）

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項を必ずお読みいただき、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産への損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

【表示について】
この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示を使用し、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、大けがや死亡事故の原因となる恐れがあります。

⚠注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、大けがや物的損害の原因となる恐れがあります。

⚠警告

- 本機を分解、改造、修理をしないでください。火災、感電、故障などの原因となります。
- 動作条件の範囲外で使用しないでください。火災、感電、故障などの原因となります。
- 正しい電源をご使用ください（AC100V 50/60Hz）。火災、感電、故障などの原因となります。
- 開口部やすき間から異物を入れないでください。また混入していた際は直ちに取り除いてください。火災、感電、故障の原因となります。
- 水につけたり、水をかけたりしないでください。火災、感電、故障などの原因となります。
- 濡れた手での本体操作や電源プラグの抜き差しはしないでください。感電、故障などの原因となります。
- 使用中に煙が出ている、異臭がする等の異常がありましたら直ちに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 雷が鳴り出したら本体に触れないでください。感電の原因となります。
- 電源コードを無理に曲げたり、重いものを上に載せたりしないでください。
  電源コードに傷がついたり断線したりすると火災、感電、故障の原因となります。

⚠注意

- 本機を以下のような場所で使用しないでください。
  - ○暖房機器の近くなど温度が極端に高い場所
  - ○湿気やほこりの多いところ
  - ○振動が多い場所また不安定な場所
  - ○油煙や湯気があたる場所
  - ○直射日光が当たる場所
  - ○強い磁気や電磁波が発生する機器の近く
  - ○子どもや乳幼児の手の届く場所
- お手入れの際は、シンナーやベンジンなど揮発性の化学物で本体を拭かないでください。
- 本機を落下させたり、強い衝撃を与えないでください。故障などの原因となります。

●ワイヤレス（無線）製品について

RCC-7100WPは2.4GHz帯全域を使用する無線設備です。
2.4GHz帯は、医療機器、Bluetooth対応機器などでも使用されています。

- 本機を使用する前に、干渉範囲内に産業･化学・医療機器、工場の生産ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局が運用されていないか確認してください.
- 万一、本機使用中に上記との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、本機の使用を停止してください。

R 208-150055

⚠警告

・本機を医療機関の中や医療機器（ペースメーカーや補聴器など）の近くで使用しないでください。本機の電波によりそれらに障害を及ぼす恐れがあります。

・本機を航空機内で使用しないでください。航空機内では電子機器や無線機器の利用が禁止されており、安全運航に支障をきたす恐れがあります。

・電子レンジの近くでのご使用はおやめください。電磁波の影響により、無線通信が妨害される恐れがあります。

●ご利用上の注意事項

・本機接続の際、その他の無線機器の周辺、電子レンジなどの電磁波が発生する機器の周囲など電波の状況が悪い環境で使用した際、接続が途切れたりすることがあります。

・無線LANは無線によりデータを送受信するため、盗聴や不正なアクセスを受ける恐れがあります。無線LANをご使用になるにあたってはその危険性を十分に理解したうえ、データの安全を確保するためセキュリティ設定をおこなってください。
また、個人データなどの重要な情報は有線LANを使うこともセキュリテイ対策として重要な手段です。

・本機はすべての無線LAN機器との接続動作を確認したものではありません。

・無線機器によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩について、弊社は一切の責任を負いかねます。

●サポートサービスについて

よくある質問、マニュアル、カメラ用アプリケーションなどを、弊社ホームページでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

【弊社ホームページURL】http://www.rijapan.co.jp
※トップページ右上「サポート」メニューから、「よくある質問」や「各種ダウンロード」ページへお進みください。

【サポートセンター】

（お電話によるお問合せ）
フリーダイヤル：0120-688-843
受付時間　10：00～12：00 / 13：00～17：00（土日祝日除く）
※携帯電話・PHS・一部のIP電話からはつながりません

（メールでのお問合せ）
下記アドレスをブラウザーのアドレスバー（URL欄）に入力し、弊社ホームページのお問合せフォームよりお問合せください。
http://www.rijapan.co.jp/contact/index.html

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートをおこなっておりません。

●サポートセンターへお電話される前に

お問合せの前に以下の内容をご用意ください。

・弊社製品の型番
・ご使用インターネット回線のプロバイダご契約内容
・ご質問内容（症状、おこないたいこと、お困りのこと）

※可能な限り、電話しながら操作や設定可能な状態でご連絡ください。
※状況によっては、ご使用のインターネットルーターのメーカーや型番、ルーターWEB設定画面へログインするためのアカウント情報などが必要な場合がございますので、事前にご確認頂く事をお勧め致します。
※設定内容により、パソコンでなければ設定できない場合がございます。その場合は、製品付属のインストールCDから各種ソフトをパソコンにインストールして頂く必要がございますので、可能な限り予めパソコンへインストールして頂くことをお勧め致します。

目　次

第１章：本製品について ---- 7

1.1　付属品 ---- 7
1.2　RCC7100WP のご紹介 ---- 7
1.3　事前に確認すること ---- 8
1.4　RCC7100WP 各部名称とはたらき ---- 9
1.5　設置の前に ---- 10
　1.5.1　SD カードを本体に挿入する ---- 10
1.6　設置 ---- 11

第２章：RCC Viewer(視聴ソフト) を使う ---- 12

2.1　RCC Viewer のインストール ---- 12
　2.1.1 新規アカウント登録する ---- 13
2.2　RCC Viewer を使う ---- 14
　2.2.1 各部の名称と機能 ---- 14
2.3　カメラの登録 ---- 17
　2.3.1 カメラリストへカメラを登録する ---- 17
2.4　映像表示 ---- 21
2.5　オプション設定 ---- 22
　2.5.1 オプション設定画面を開く ---- 22
　2.5.2 映像逆転 ---- 22
　2.5.3 WiFi 設定 ---- 23
　2.5.4 アラーム設定 ---- 24
　　2.5.4.1 アラームスケジュール詳細設定 ---- 24
　　2.5.4.2 録画設定 ---- 27
　　2.5.4.3 カメラパラメータの設定 ---- 28
2.6　ステータスバー ---- 31
2.7　システムオプション ---- 32
2.8　録画再生 ---- 34
　2.8.1 ローカル録画データ再生 ---- 34
　2.8.2 SD カード録画データ再生 ---- 35
2.9　アラームデータ確認 ---- 37
2.10 セットアップ ---- 39

第３章：IP カメラファインダーを使う ---- 41

3.1　IP カメラファインダーをコピーする ---- 41
3.2　IP カメラファインダーの起動 ---- 41

第４章：WEB 設定画面を使う ---- 47

4.1　WEB ブラウザからの映像の表示 ---- 47
4.2　映像の設定とコントロール ---- 48
4.3　WEB 設定 ---- 52
　4.3.1 ネットワーク設定 ---- 53
　4.3.2 アラーム設定 ---- 57
　4.3.3 ビデオ記録 ---- 59
　4.3.4 システム設定 ---- 61

製品仕様 ---- 65・66

このたびはネットワークカメラRCC-7100WPをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に説明書をよくお読みになり、カメラのライブ映像をお楽しみください。

第１章：本製品について

1.1　付属品

本製品をご使用になる前に、付属品がすべて揃っているか確認してください。万が一、不足の場合はお早めに販売店、または弊社までご連絡ください。

付属品リスト

同梱物	数量
①RCC-7100WP(本体)	1
②アンテナ	1
③ACアダプタ	1
④LANケーブル	1
⑤インストールCD（各種ソフトウェア/ 取扱説明書）	1
⑥カメラ固定スタンド	1
⑦カメラ取付用ビス	1
⑧保証書	1

1.2　RCC-7100WPのご紹介

【基本機能】

●本製品はIPネットワークを通じて撮った映像を直接伝送します。

●MJPEG圧縮形式を採用することにより、LAN/WANの環境で、30キャプチャー/秒のリアルタイム映像を伝送することが可能です。

●ネットワークカメラはWEBサーバーを内蔵し、TCP/IPを設定した上でWEBブラウザから閲覧することが可能です。（※ただし、パソコンとカメラが同一LAN内にある場合のみ）また、インターネットを通じてカメラの設定・操作も出来、設備の管理、及びメンテナンスの面で非常に便利です。

●いつでもどこでも簡単にインターネットを利用して映像の監視、コントロールが出来ます。

●屋外に設置できる防塵・防水規格IP67です。（※ただし、水没に対して保護できる水中型ではございませんので、連続的に水に浸けたり規定外の圧力・時間以上水中に置かないでください）

【付加機能】

●WEBブラウザから、同時に最大４人が視聴できます。

●無線IEEE802.11b/g/nに対応。

●クラウド型アプリケーションのため、一度ユーザ登録をすれば、同じアプリケーションをインストールしたどの端末からも、ログインし映像を確認することができます。
（※ログインするためには、ユーザーのアカウント名・パスワードが必要です。第三者が誰でも勝手にログインでき映像を見られるという事ではありません。）

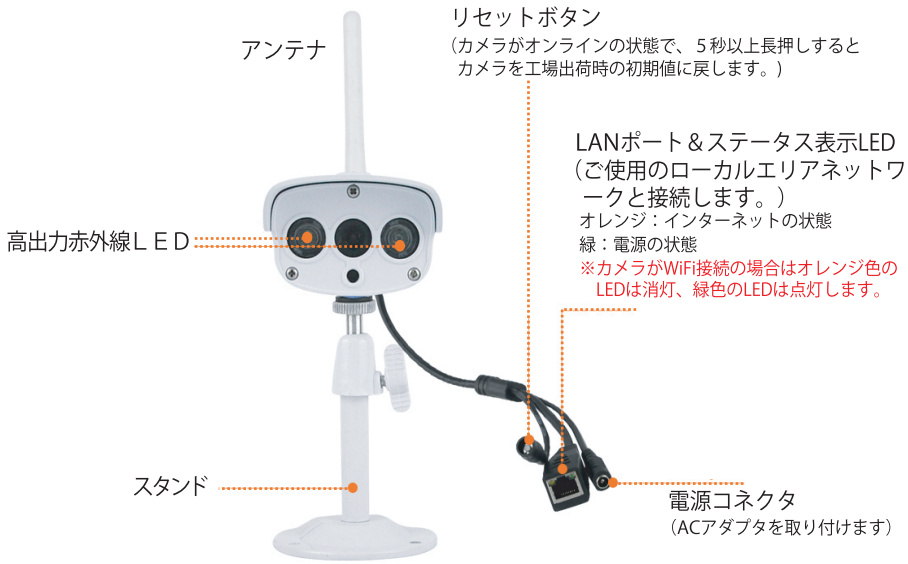
1.3　事前に確認すること

●本カメラは、インターネットに接続して使用します。カメラの設置場所にインターネット回線が無い場合、外部ネットワークからカメラを視聴することはできませんのでご注意ください。
また、視聴ソフトはクラウド型アプリケーションのため、インターネットに接続したパソコンでなければ使用できません。そのため、インターネット接続せずにカメラをご使用いただく場合は、WEB設定ページへログインし設定や視聴をおこなっていただく方法しかございませんのでご注意ください。

●固定ＩＰアドレスの環境にカメラを設置する場合、LANケーブルでカメラとルーターを有線接続しても映像をすぐに見ることはできません。まず設置環境のＩＰアドレスをカメラに設定する作業が必須になります。
ＩＰアドレスの設定はパソコンからしかおこなえませんので、初期設定時にはパソコンをご用意ください。
※設置場所が固定ＩＰアドレスの環境かどうかにつきましては、弊社で確認することはできません。ご契約のプロバイダーもしくはシステムご担当者様へご確認ください。

●microSDカードへの録画を行う場合、カメラにカードを挿入する前に、カードに不具合等ないか（書き込みができない・読込不可・フォーマット不可等）どうかご確認頂く事をお勧めします。天井や壁、遠隔地にカメラ設置後、microSDへの録画ができない場合、カメラからmicroSDカードを取り外さなければなりません。

1.4 ＜RCC-7100WP＞ 各部名称とはたらき



【microSDカードスロット（本体内部）】

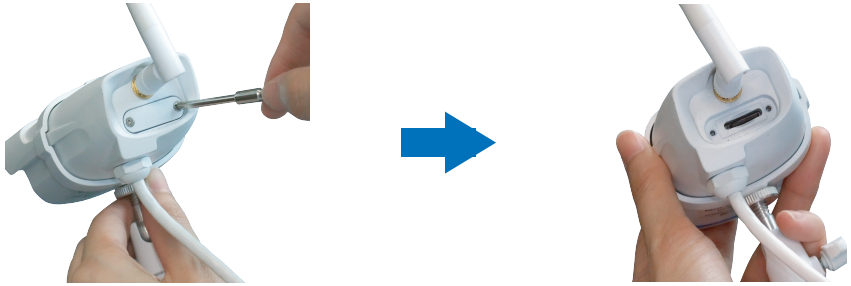


1.5 設置の前に

1.5.1 SDカードを本体に挿入する

SDカードは、カメラ本体後ろ側のスロットをネジで開けなければ挿入できません。録画データの保存をSDカードに行う場合は、カメラ設置前に必ずSDカードを挿入してください。また、カメラを取り付ける前に、予めフォーマット作業や録画など、挿入しているSDカードの動作確認を必ずおこなってください。

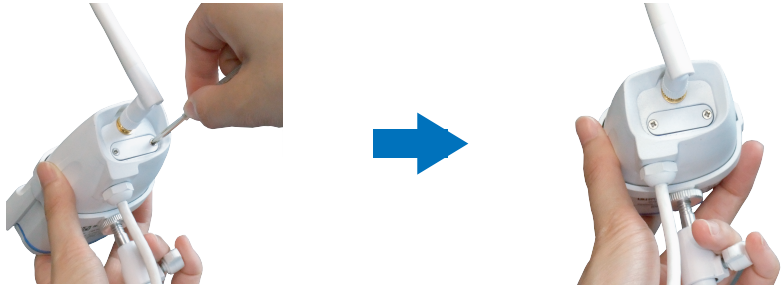
①本体後ろ側のmicroSDカードスロットの蓋のネジをプラスドライバーで外します。



②記録面を上向きにして、microSDカードを挿入します。



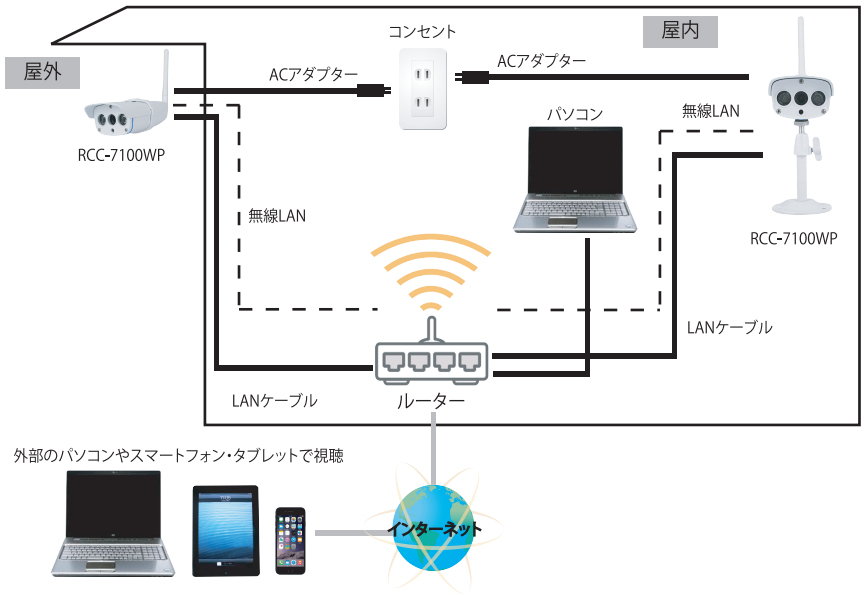
③奥までしっかりと挿入したら、①で取り外した蓋を再度プラスドライバーで締めて閉じます。
※しっかりとネジが締まっていない場合、防水・防塵が出来ず故障の原因となります。ネジや蓋に隙間などがないよう、しっかりと締めてください。



1.6　設置

以下のように設置してください。

【設置例】



【設置上の注意事項】

●ACアダプターは防塵・防水ではございません。電源は必ず屋内から取ってください。

●外壁取付の際は、壁と取り付け面の間に水が入り込まないよう、隙間などないようしっかりと取り付けてください。どうしても隙間ができる場合は、市販の防水用パテ等でしっかりと防水してください。

●フラットLANケーブルは電圧減衰が大きいため、ご利用はおすすめ致しません。

●海の近くや温泉地など、塩害や腐食性ガスの発生する環境には設置しないでください。

●本製品は防塵・防水規格IP67の防浸型ですが、水没に対して保護できる水中型ではございません。連続的に水中に浸けたり、規定外の圧力・時間以上水中に置かないでください。火災、感電、故障などの原因となります。

IP67とは？・・・1m以下の水中に30分以内の浸漬まで保護できます。

第2章：RCC Viewer（視聴ソフト）を使う

2.1　RCC Viewerのインストール

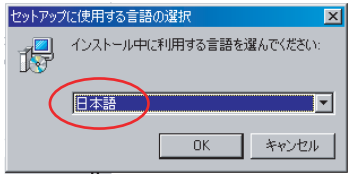
RCC Viewerは、複数台のカメラの一括管理や、動体検知・アラームの設定など、さまざまな機能を使用することができます。
以下の手順に従って、本ソフトウェアをインストールしてください。

※パソコンにソフトウェアをインストールする前に、パソコンで起動しているアプリケーションを全て終了してください。他のアプリケーションが実行中の場合、プログラムが正しくインストールできない場合があります。

1）パソコンのCD/DVD-ROMドライブに付属のインストールCDを挿入し、「RCC Viewer」（視聴ソフト)をインストールします。

2）以下の手順に従ってインストールしてください。

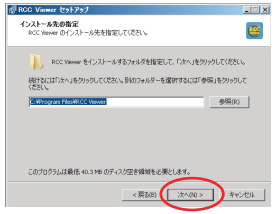
①言語を選択し、OKをクリック。



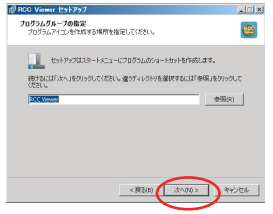
②次へをクリック



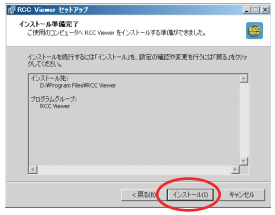
③次へをクリック



④次へをクリック



⑤インストールをクリック



⑥完了をクリック



⑦デスクトップにアイコンが表示され、ログイン画面が表示されたらインストール終了です。（ログインアカウント登録方法はP13をご確認ください。）



2.1.1　新規アカウント登録する

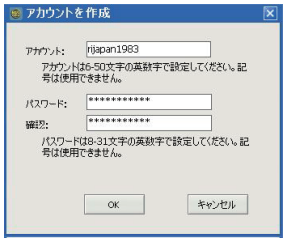
RCC Viewerは「クラウドアプリケーション」です。一度アカウント登録をおこなうと、異なる端末からでも自分のアカウントにログインするだけでカメラの情報が取得できます。（※各端末にアプリケーションがインストールされている事が必要です）
以下の手順に従って、アカウント登録をおこなってください。

1）2.1でインストールしたRCC Viewerを起動します。
2）以下の手順に従ってアカウント登録をします。

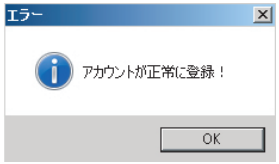
①「新しいアカウント」をクリック



②アカウント名、パスワードを入力しOKを押します。



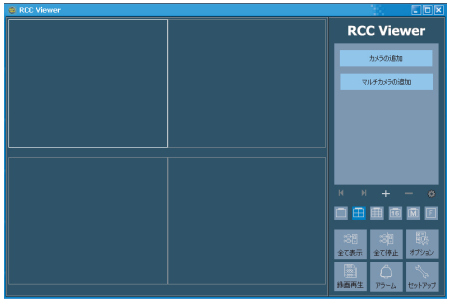
③「OK」を押します。



④登録した情報が自動的に入力されます。
「ログイン」を押してログインします。



⑤以下の画面が表示されたらカメラの登録をおこなう事ができます。
（カメラ登録方法はP17～20をご確認ください。）

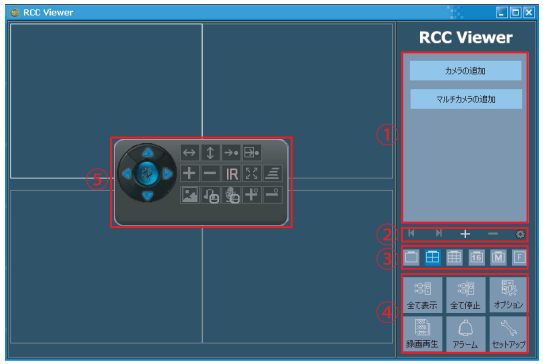


2.2 RCC Viewerを使う

1）デスクトップ上にある 

のアイコンをクリックし、ソフトを起動します。
2）以下の視聴用メインインターフェースが表れます。

2.2.1　各部の名称と機能



各部の説明は以下をご参照ください。

①カメラリスト	登録したカメラが一覧表示されます。初めて使用する際のみ、「カメラ追加」「マルチカメラの追加」の項目が表示されます。(※カメラ登録後は表示されません)
②カメラ登録用 各種機能ボタン	次のカメラ、もしくは表示画面へ移動をおこないます。 分割画面の場合は分割画面ごとに移動をおこないます。 前のカメラ、もしくは表示画面へ移動をおこないます。 分割場面の場合は分割画面ごとに移動をおこないます。 カメラの登録を行います。クリックするとカメラの登録画面が表示されます。 カメラの削除を行います。 カメラリストから選択したカメラのオプション設定が行えます。 クリックするとオプション設定画面が表示されます。
③分割画面設定	分割画面の切り替えができます。最大で81画面の表示が可能です。 1台のみ表示　4台表示　9台表示　16台表示 6通りの分割表示を選べます。　フルスクリーンモード ※但し、11～81台を分割画面で一度に映像表示する場合は、映像の画質・ビットレート・フレームレートを最低値に下げる必要があります。 ※最高画質のままパソコンで同時に映像表示する場合は、パソコン1台につき10台までとしてください。（11台以上同時表示をおこなうとパソコンに故障等の影響を及ぼす場合がございます。）

④各種機能		カメラリストの中のカメラ全てに接続し映像表示します。
		カメラリストの中のカメラ全ての接続を切断します。
		カメラのシステム設定をおこなえます。
		ローカルに保存された録画データを見ることができます。 (※詳細は34ページ2.8.1をご参照ください。)
		アラームによる録画データとスナップショットを見ることができます。(※詳細は37ページ2.9をご参照ください。)
		使用者・アカウントパスワードの変更、ソフトウェアに関する情報が確認できます。 (詳細は39ページ2.10をご参照ください。)
⑤操作パネル ※画面上で左クリックすると表示されます。		本カメラでは使用できません。
		本カメラでは使用できません。
		本カメラでは使用できません。
		本カメラでは使用できません。
		本カメラでは使用できません。
		本カメラでは使用できません。
		表示画面のズームをおこないます。
		表示画面のズームアウトをおこないます。
		赤外線LEDライトのON/OFFをおこないます。ONの場合夜間など暗い環境での動作時に自動的に赤外線照明が点灯し、暗闇でのモノクロ映像撮影が可能です。
		本カメラでは使用できません。
		本カメラでは使用できません。

		解像度の設定がおこなえます。 本カメラはマルチストリーミングが可能です。 最高～最低までの6段階の組み合わせで変更できます。 （最高）解像度：1280×720 / フレームレート：15fps ビットレート：1536kbps （ 高 ）解像度：1280×720 / フレームレート：15fps ビットレート：1024kbps （ 中 ）解像度：640×360 / フレームレート：15fps ビットレート：1024kbps （ 低 ）解像度：640×360 / フレームレート：10fps ビットレート：512kbps （ 少 ）解像度：320×240 / フレームレート：10fps ビットレート：384kbps （最低）解像度：320×240 / フレームレート：5fps ビットレート：128kbps
		本カメラでは使用できません。
		本カメラでは使用できません。
		本カメラでは使用できません。
		本カメラでは使用できません。

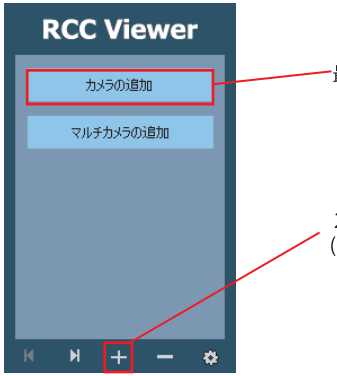
2.3　カメラの登録

2.3.1　カメラリストへカメラを登録する

設置したカメラをカメラリストへ登録します。
初期設定の際、カメラの登録方法は1台ずつ登録する「カメラの追加」と複数台をまとめて登録する「マルチカメラの追加」の2通りの方法を選択できます。
登録台数やご使用状況に合わせて登録方法を選択してください。
※ただし、カメラがローカルエリア内にない場合は「マルチカメラの追加」から登録することはできませんので「カメラの追加」から1台ずつ登録をおこなってください。

【1台ずつ登録を行う場合】

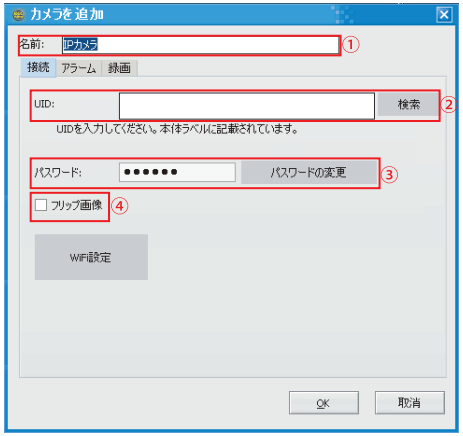
1）カメラリストから、カメラの追加をクリックします。最初の1台目はここから登録ができますが、2台目以降はカメラ追加ボタンから登録を行ってください。
（ 1台目でも「+」の追加ボタンから登録することは可能です。）



最初の1台目はここから登録ができます。

２台目以降はこちらから登録してください。
（ ※1台目をここから登録することも可能です。）

2）カメラの登録画面が表示されます。以下の手順にてカメラを登録してください。

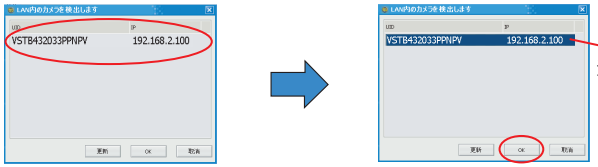


①カメラの名前を入力します。デフォルトの名前は「IPカメラ」です。

②カメラのユーザーIDを入力します。

【ローカルエリア内のカメラの場合】

検索をクリックすると、ローカルエリア内に設置されているカメラのユーザーＩＤを自動的に検索し、一覧が表示されます。登録したいカメラのID番号をクリックし「OK」を押します。



登録するカメラのIDをクリックし「OK」を押します。

※カメラのユーザーIDが表示されない場合
- ●「再読込み」をクリックして暫く待ってください。(表示されるまでに30秒から1分程度時間がかかる場合があります。)
- ●カメラがパソコンと同じローカルエリアネットワーク内に設置されているかどうか、再度確認してください。

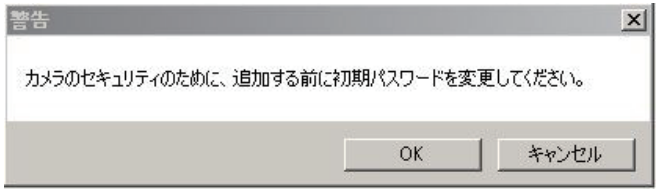
【ローカルエリア外のカメラの場合】

カメラのユーザーIDを直接手入力してください。
(※ユーザーIDはカメラに貼付されているシールをご確認ください。)

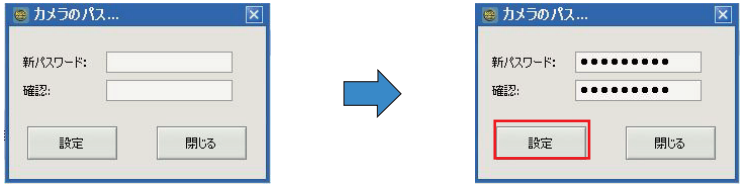
③カメラのパスワードを入力します。

【パスワードが初期値のカメラの場合】

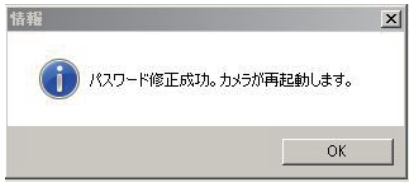
パスワード欄にはすでに初期パスワード「888888」が黒い●で入力されています。
セキュリティの観点から初期パスワードのままでは登録できないようになっております。
パスワードが初期値のままのカメラを登録する場合は、黒い●を消さずにそのまま画面右下の「ＯＫ」を押します。
下記の警告メッセージが出ますので、OKを押します。



新しいパスワードの入力画面が出ます。入力し設定を押します。



パスワード変更成功のメッセージが表示されます。ＯＫを押して閉じたら変更完了です。



【パスワードが初期値から変更済の場合】

パスワード欄に入力されている黒い●を全て消し、正しいパスワードを入力してください。

※ここでは「パスワード変更」ボタンは使用しません。「パスワード変更」ボタンはカメラのパスワード設定を変更する場合に使用します。

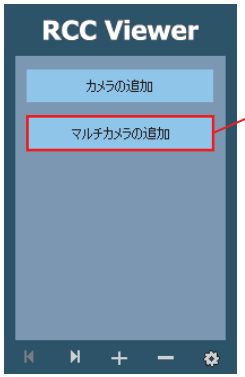
④カメラを天井などに上下逆に設置した場合、チェックを入れると上下逆転して表示することができますが、左右反転したままの映像になるため、ここでの設定は特に必要ありません。（※上下・左右の設定詳細はP30またはP49をご参照ください）

3）「OK」をクリックしてカメラを登録します。カメラリストにカメラの名前が表示され、登録完了です。



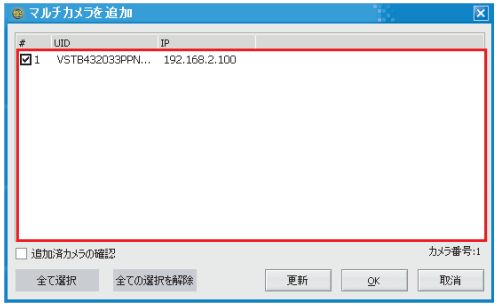
【複数台をまとめて登録する場合】

1）カメラリストから、マルチカメラの追加をクリックします。



ここから登録できるのは初期設定の場合のみです。
また、マルチカメラの追加は、カメラがローカルエリア内にある場合のみご使用可能です。

2）以下の画面が表示され、ローカルエリア内にあるカメラのUIDが赤枠内に一覧で表示されます。



①初期段階では全てのカメラの数字に自動的にチェックがついています。
チェックがついているカメラは全て登録されますので、登録しないカメラがある場合はチェックを外してください。「全ての選択を解除」を押し、登録したいカメラだけにチェックを入れることも可能です。
一覧にカメラが全て表示されていない場合は、「更新」を押し表示されるかご確認ください。（表示されない場合は、カメラがローカルエリア内にあるかどうか再度よくご確認ください。）

②「OK」を押します。

③以下のようにカメラがカメラリストへ自動的に登録されます。

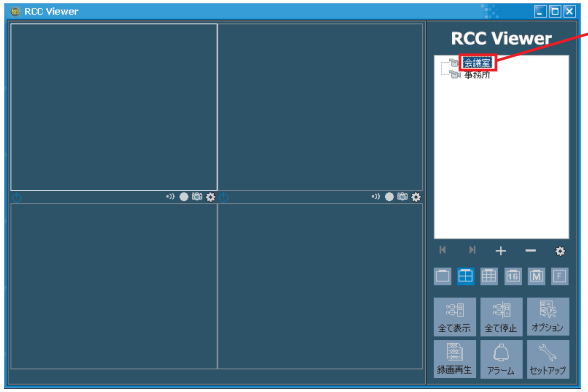


カメラ名は、デフォルトの「IPカメラ」で自動的に登録されます。変更する場合は、登録後、カメラオプションから変更してください。
（カメラオプションは、登録したカメラ名を右クリックし表示することができます）

2.4 映像表示

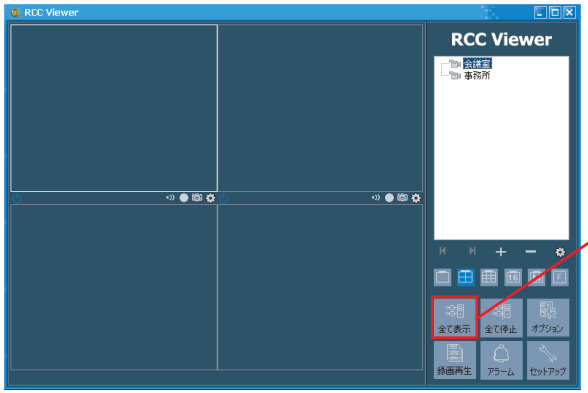
登録したカメラの映像を表示します。

●1台ずつ表示させる場合・・・登録したカメラの名前をダブルクリックしてください。



カメラ名をダブルクリック

●登録した全てのカメラ映像を表示させる場合・・・機能ボタンの 全て表示 をクリックしてください。



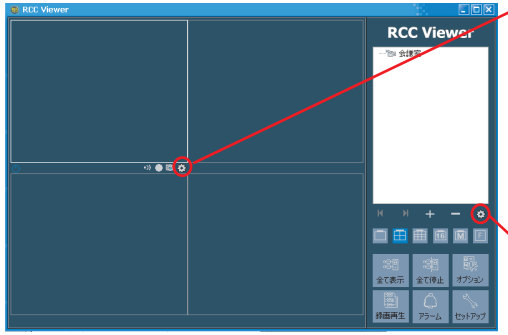
全て表示をクリック

2.5 オプション設定

ここでは、登録したカメラの様々な機能の設定がおこなえます。

2.5.1 オプション設定画面を開く

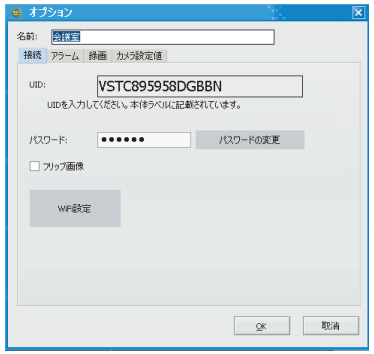
1）オプション設定画面を、以下のA･Bどちらかの方法で表示します。



A：設定したいカメラ画面右下のオプションをクリック

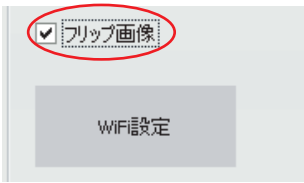
B：設定したいカメラをカメラリスト上で左クリックし、カメラリスト下のオプションをクリック

2）オプション設定画面が開きます。ここから、各種設定が行えます。



2.5.2 映像逆転

カメラを天井などに上下逆さまに設置した場合などに、映像を逆転させます。
「フリップ画像」にチェックを入れると、映像を逆転させることができます。
ただし、ここでの設定は左右が逆転した映像になってしまうため、基本的にここで上下逆転の設定はおこなわないでください。正しい上下逆転・左右逆転の設定はP30、またはP49をご参照ください。



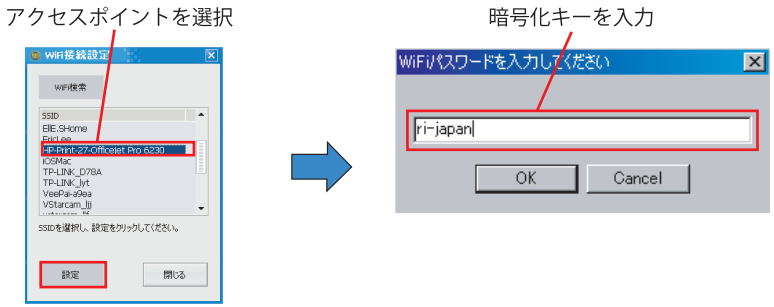
2.5.3　WiFi設定

カメラのWiFi接続設定をおこなえます。

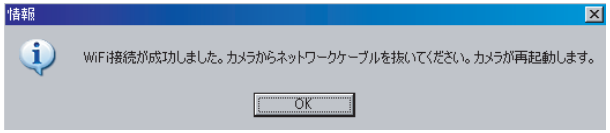
1）WiFi設定をクリックすると、設定画面が表示されます。
設定画面の「WiFi検索」をクリックすると、稼働中の接続可能なアクセスポイントが一覧に表示されます。



3）接続するアクセスポイントを選択し、「設定」をクリックすると、暗号化キーの入力画面が表示されます。暗号化されている場合は、暗号化キーを入力し「OK」をクリックしてください。必要ない場合は空欄のまま「OK」をクリックしてください。



4）WiFi接続が成功すると、以下の画面が表示されます。カメラからLANケーブルを抜いた後、「OK」をクリックしてください。

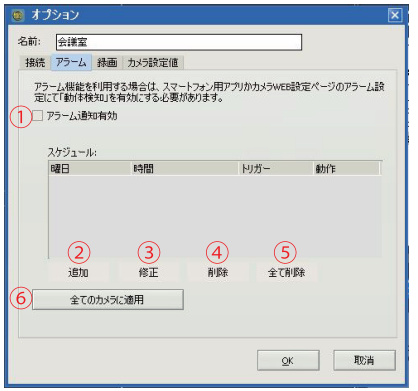


5）LANケーブルを抜きしばらくするとカメラが再起動します。 カメラの映像が表示されれば正しく無線接続ができています。

※映像が正しく表示されない場合、WiFi 設定の詳細を再度よくご確認ください。
※WiFi の認証方式が WEP の場合、ここから WiFi 設定をしても接続できません。カメラの WEB 設定ページへログインし詳細設定をおこなってください。（WEB 設定ログインの詳細は P41 ～ 44 を、WiFi 設定方法は P 52 ～ 57 をご参照ください）

2.5.4　アラーム設定

アラームのスケジュールや、アラームによる動作の詳細設定がおこなえます。



①アラーム機能を有効にする場合、チェックをいれます。

②アラームスケジュールを追加します。クリックすると詳細設定画面が表示されます。
設定の詳細についてはP２４～２６の２.５.４.１をご参照ください。

③選択したスケジュールの修正をおこないます。

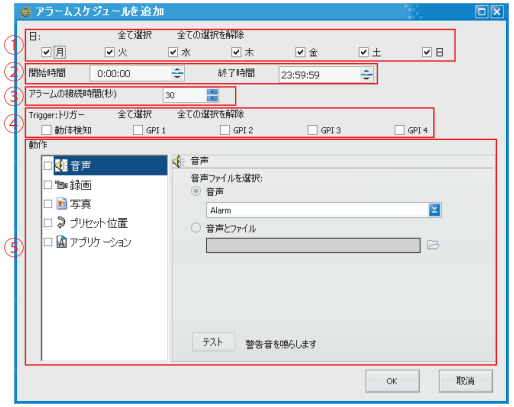
④選択したスケジュールの削除をおこないます。

⑤設定されている全てのスケジュールを削除します。

⑥設定したスケジュールを全てのカメラに適用させます。

2.5.4.1　アラームスケジュール詳細設定

ここでアラームスケジュールの詳細設定をおこないます。次の説明をご参照ください。



①アラーム通知をおこなう曜日を選択します。

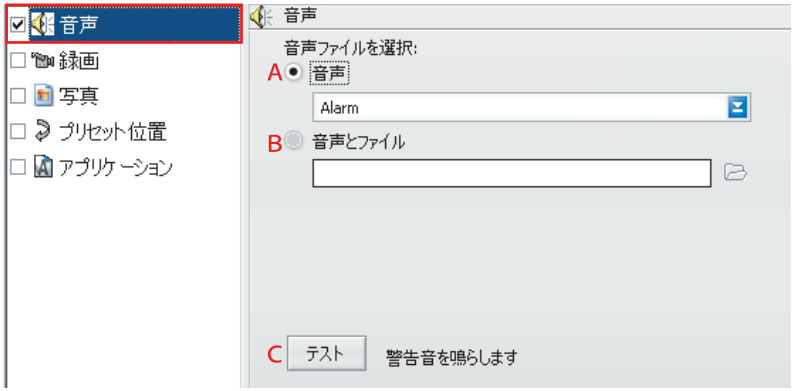
②アラーム通知をおこなう時間帯を設定します。

③アラーム通知をおこなう時間を秒単位で設定します。

④アラーム通知をおこなう条件を設定します。
動体検知：カメラの捉えている範囲内で人や物が動いた場合、映像の変化を検知してアラームを通知します。
GP1～4：本カメラでこの機能は使用できません。

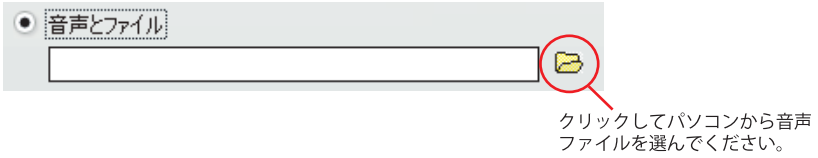
⑤アラームにより、どのような動作をおこなうかを設定できます。
詳細は以下をご参照ください。

●**音声**・・・アラーム入力により、警告音を鳴らします。



A：アラーム音声の種類を選択できます。

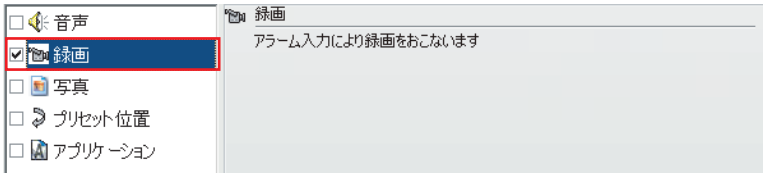
B：アラーム音声としてパソコンにある音声ファイルを使用することができます。



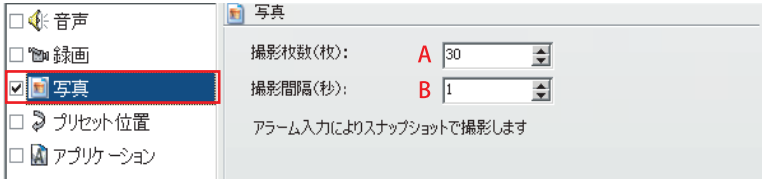
C：入力した内容のテストアラームが鳴ります。



●**録画**・・・アラーム入力があると、録画を開始します。



●**写真**・・・アラーム入力により、スナップショットを撮影します。

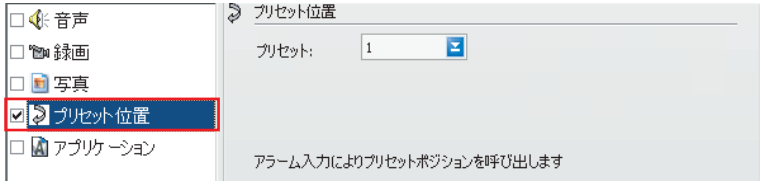


A：撮影する写真の枚数を指定できます。

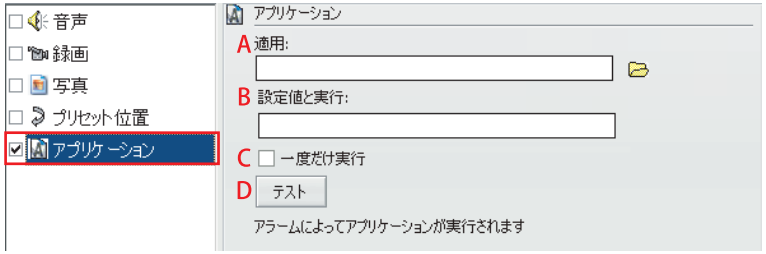
B：写真を撮影する間隔を、秒単位で設定できます。

注意）アラーム接続時間と撮影間隔の設定によっては、指定した枚数撮影できない場合がありますので、アラーム接続時間は多めに設定してください。

●**プリセット位置**・・・本カメラでは使用できません。



●**アプリケーション**・・・アラーム入力により、別のアプリケーションを動作させます。



A：動作させるアプリケーションを選択します。

B：メモ帳などのアプリケーションを立ち上げる場合にのみ使用します。ここに記入された文字の題名で起動します。

C：一度のみ実行する場合、チェックをいれてください。

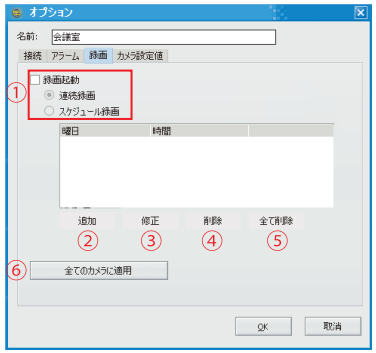
D：アプリケーションの動作のテストをおこないます。

全ての設定が終わったら、OKをクリックして必ず内容を保存してください。設定をやり直す場合は、取り消しをクリックします。

2.5.4.2　録画設定

カメラの録画についての詳細設定をおこなえます。

※ここでの録画設定はSDカードへの録画以外の場合に使用します。SDカードへの録画設定はWEB設定ページから別途おこなう必要があります。設定詳細はP59～60をご参照ください。



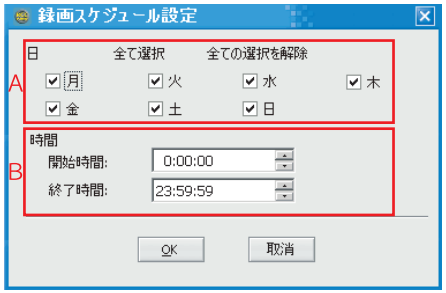
①録画機能を有効にする場合、チェックを入れます。

●連続録画・・・連続でカメラ映像を録画します。

●スケジュール録画・・・設定したスケジュール通りに録画を行います。

②録画スケジュールを追加します。クリックすると詳細設定画面が表示されます。
設定詳細は以下をご確認ください。

【録画スケジュール設定】



A：録画を実行する曜日を選択します。

B：録画を実行する時間を指定します。

全ての設定が終わったら、OKをクリックして必ず内容を保存してください。設定をやり直す場合は、取り消しをクリックします。

③選択したスケジュールの修正をおこないます。

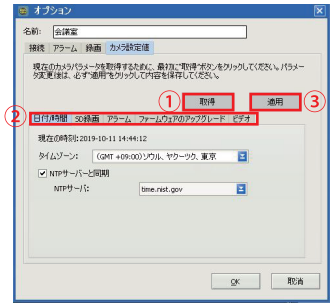
④選択したスケジュールの削除をおこないます。

⑤設定されている全てのスケジュールを削除します。

⑥設定したスケジュールをRCC Viewerに登録済の全てのカメラに適用させます。

2.5.4.3　カメラパラメータの設定

カメラの設定値についての詳細設定をおこなえます。



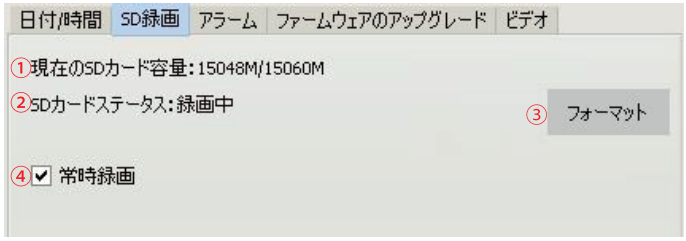
①詳細設定を行う前に、必ずクリックしてください。設定値を取得します。
②各種カメラパラメーターの設定がおこなえます。詳細は下記をご参照ください。
③設定内容の保存をおこなえます。

【日付/時間】

RCC Viewerはパソコンから自動的に時刻を取得するため、タイムゾーンなどこのページの設定を変更する必要はありません。



【SD録画】



①カメラに挿入されているマイクロSDカードの容量を表示します。
左は使用容量、右はmicroSDカード総容量を表わします。

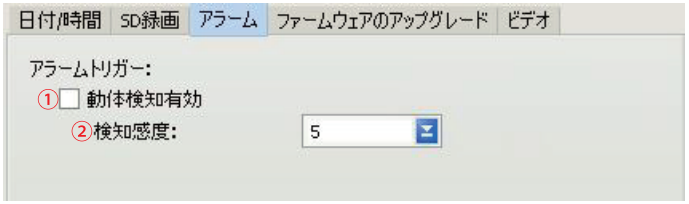
②カメラに挿入されているマイクロSDカードの状態を表示します。

③カメラに挿入されているマイクロSDカードのフォーマットをおこないます。
フォーマットが完了するまで約1分ほどかかります。

④チェックを入れるとmicroSDカードの録画が有効になります。
無効にする場合はチェックをはずしてください。
初期設定では、24時間連続録画に設定されています。録画スケジュールを設定した場合、そのスケジュールに沿って録画します。
※microSDカードへの録画スケジュール設定はWEB設定ページからしかおこなえません。録画スケジュールの設定はP59～60をご参照ください。

全ての設定が終わったら「適用」をクリックし、内容を保存してください。
カメラパラメーターの設定の場合は「OK」をクリックしても内容は保存されませんのでご注意ください。

【アラーム】

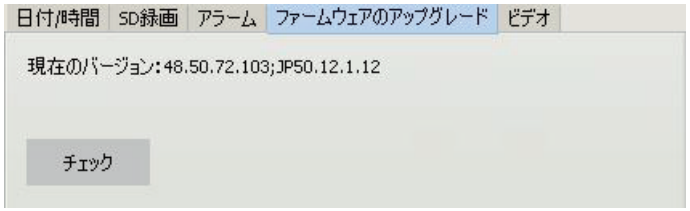


①動体検知をする場合チェックを入れます。
ただし、スマートフォンアプリ、もしくはWEB設定ページの「アラーム設定」にて「動体検知」が有効に設定されていない場合、チェックを入れても検知されませんのでご注意ください。

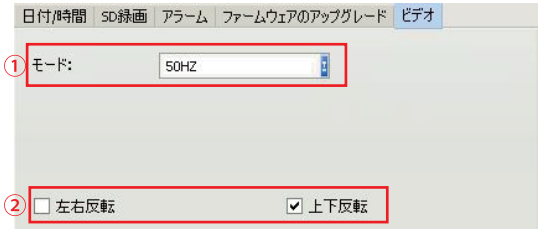
②検知感度を設定できます。
1が最高感度、10が最低感度です。設置環境や状況にあわせて調節してください。
※設置環境によっては最低感度でも頻繁に検知する場合があります。

全ての設定が終わったら「適用」をクリックし、内容を保存してください。カメラパラメーターの設定の場合は「OK」をクリックしても内容は保存されませんのでご注意ください。

【ファームウェアのアップグレード】
カメラのファームウェアのアップグレードがおこなえます。



【ビデオ】
周波数と画像の向きを設定できます。



①東日本は50HZ、西日本は60HZで設定してください。
②カメラを天井などにさかさまに設置した場合にチェックを入れます。
必ず左右反転・上下反転両方にチェックを入れてください。

2.6　ステータスバー

表示中の映像の状態や、設定変更・確認ができます。





●フレームレート

１秒間に画面を書き換える回数を表します。この数値が高いほど、画面表示は滑らかになります。

●速度

映像データの転送速度を表します。速度が速いほど映像の動きがなめらかになります。

●アラーム通知

アラームの設定状況を表します。アラーム有効の場合赤色になります。クリックすると、有効/無効の切り換えや詳細設定がおこなえます。

●録画のスタート/停止

録画の設定状況を表します。設定されている場合赤色になります。クリックすると録画スケジュールやオプション設定がおこなえます。

●スナップショット

表示中の映像のスナップショットを撮影･保存することができます。クリックすると撮影したスナップショットが別画面で表示されます。

（表示された別画面）



スナップショットボタン。
クリックすると写真が撮影できます。

選択した写真を保存します。

選択した写真を削除します。

撮影した写真全てを保存します。

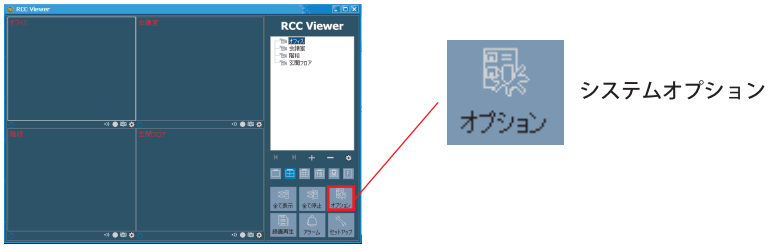
撮影した写真全てを削除します。

●オプション

カメラの様々な詳細設定ページを表示します。

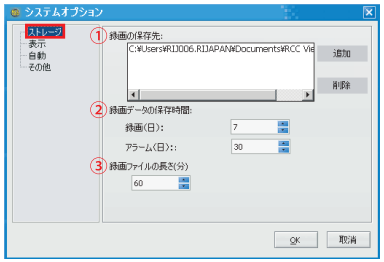
2.7　システムオプション

ここでは、システムの詳細設定がおこなえます。



詳細は以下をご確認ください。

●ストレージ

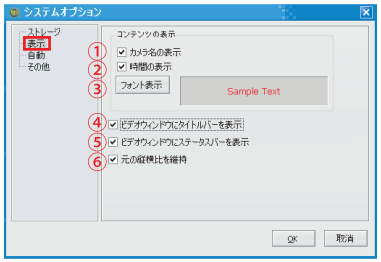


①録画データの保存先を設定します。
初期設定はCドライブになっています。
変更する場合は保存先名をクリックし削除を押します。次に追加をクリックし、新たな保存先を選択してください。

②アラーム録画データ、連続・スケジュール録画データを保存する日数を設定します。

③1ファイルの録画時間を設定します。

●表示



①画面上にカメラ名を表示します。

②画面上に現在時刻を表示します。

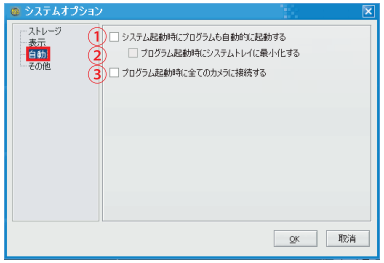
③表示する文字のフォントを選択します。

④タイトルバーを表示させます。

⑤ステータスバーを表示させます。

⑥画面の縦横比を維持します。

●自動

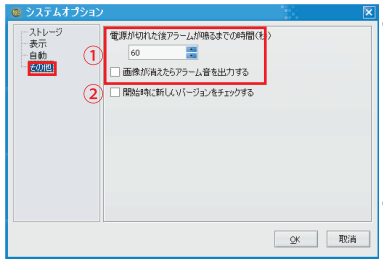


①使用端末起動時に、自動的にプログラムを起動させます。

②プログラムの起動時にシステムトレイにソフトを最小化させます。

③プログラムの起動時に、登録済みの全てのカメラ(オンラインのもの)に接続します。

●その他



①映像表示中にカメラの電源をコンセントから抜かれた場合、設定した秒数後パソコンから警告音を鳴らします。(※パソコン起動時のみ)
設定する場合は「画像が消えたらアラーム音を出力する」に必ずチェックを入れて下さい。

②プログラム開始時に毎回、プログラムの新しいバージョンがあるかどうかチェックします。

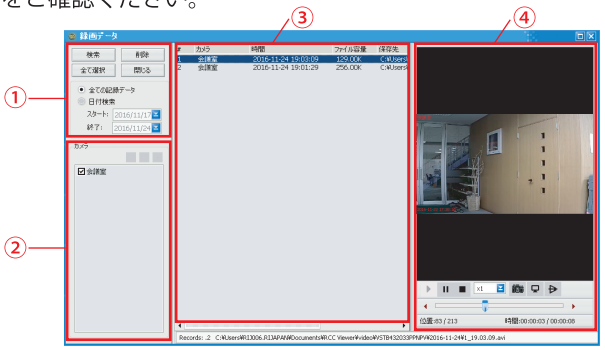
2.8　録画再生

2.8.1　ローカル録画データ再生

パソコンのハードディスクなどへのローカル録画データを再生します。



詳細は以下をご確認ください。



①●検索・・・録画データの検索をおこないます。

●削除・・・録画データの削除をおこないます。

●全て選択・・・録画済みデータを全て選択します。

●閉じる・・・録画再生画面を閉じます。

●全ての記録データ・・・ここにチェックを入れて検索すると、現在までの録画済みデータが全て検索されます。

●日付検索・・・検索したい期間のデータだけ指定して検索ができます。

②録画データのあるカメラ名が検索後表示されます。
カメラ名左側のチェック欄で、録画データを検索したいカメラだけを指定することもできます。

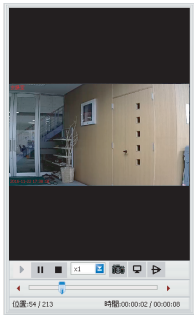
全て選択・・・検索されたカメラ全てを選択します。

全ての選択を解除・・・検索されたカメラの全ての選択を解除します。

非選択・・・選択しているカメラの選択を解除して、選択されていないカメラを選択します。

③検索された録画データの詳細が一覧で表示されます。再生したいデータをクリックして選択してください。

④選択した録画データの再生画面です。



再生

一時停止

停止

x1 再生スピード選択

フルスクリーン表示

フリップ画像（映像逆転）

静止画

※詳細は下記をご確認ください。



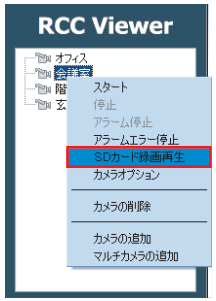
静止画ボタンをクリックすると、左の別画面が表示されます。再生中静止画を撮りたい箇所ごとで静止画ボタンを押し、気になるポイントを保存することができます。
左上赤枠内で、全ての写真をチェックすることができます。
各機能ボタンで、撮影した静止画の保存や削除もおこなえます。

2.8.2　SDカード録画データ再生

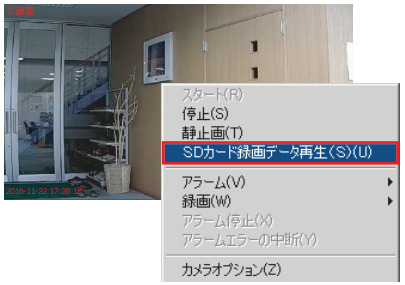
カメラに挿入されたマイクロSDカード内の録画データを再生します。
(※マイクロSDカードへの録画設定や録画データの削除は、WEBブラウザの設定ページからのみおこなえます。本ソフト上ではおこなえません。)

①以下のA・Bどちらかの方法で再生画面を開きます。

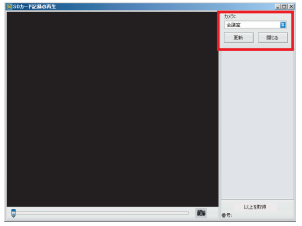
A：カメラ名を右クリック



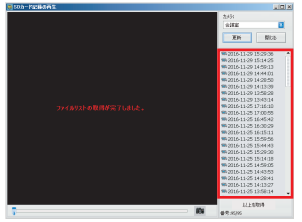
B：映像表示画面上で右クリック



②ＳＤカード記録の再生画面が表れます。再生したいカメラ名を選択し、更新をクリックすると、スケジュール録画やアラームによる録画のデータが一覧で表示されます。



カメラ名を選択して、更新をクリック

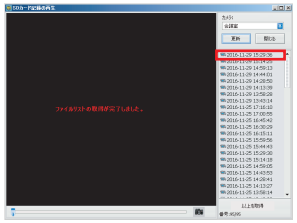


データー覧が表示されます

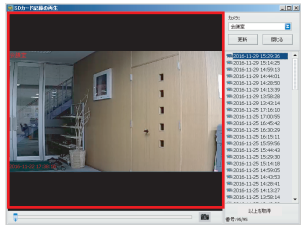
スケジュール録画、連続録画によるデータ

動体検知や外部入力などアラームによる録画

③再生したいデータをクリックして選択すると、再生を開始します。



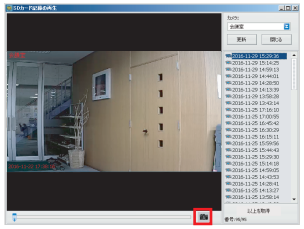
再生したいデータをクリック



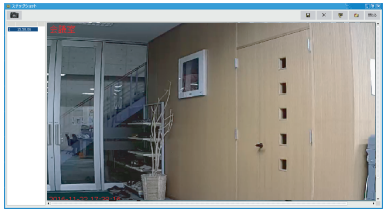
再生を開始します

【再生データのスナップショット】

①再生中にスナップショットボタンをクリックすると、静止画が別画面で表示されます。

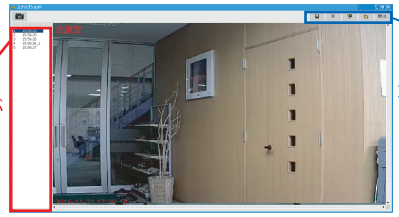


スナップショットボタンをクリック



別画面にて静止画が表示されます

②再生しながら各ポイントでスナップショットボタンを押すと、赤枠内に撮影した静止画の一覧が作成されていきます。撮影したデータは保存や削除が可能です。

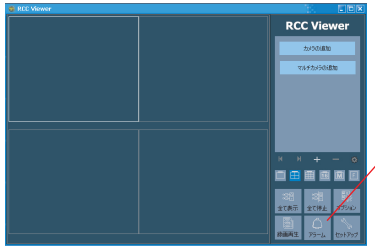


撮影した静止画の一覧が作成されていきます。

ここから、保存・削除がおこなえます。

2.9　アラームデータ確認

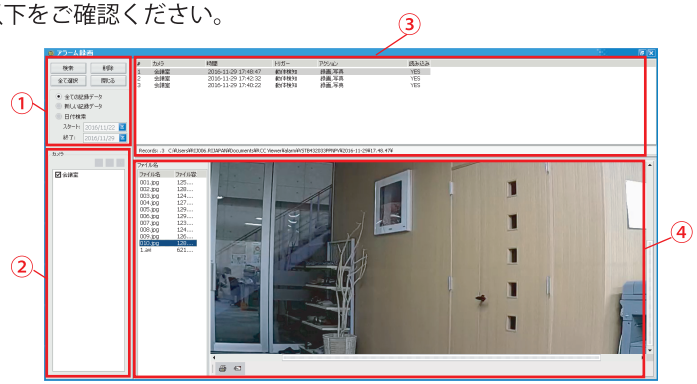
アラームによる録画や写真データを確認できます。





アラーム録画

詳細は以下をご確認ください。



①●検索・・・アラームデータの検索をおこないます。

●削除・・・アラームデータの削除をおこないます。

●全て選択・・・アラームデータを全て選択します。

●閉じる・・・アラームデータ再生画面を閉じます。

●全ての記録データ・・・ここにチェックを入れて検索すると、現在までのアラームデータが全て検索されます。

●新しい記録データ・・・未確認のデータが検索されます。

●日付検索・・・検索したい期間のデータだけ指定して検索ができます。

②アラームデータのあるカメラ名が検索後表示されます。
カメラ名左側のチェック欄で、アラームデータを検索したいカメラだけを指定することもできます。

全て選択・・・検索されたカメラ全てを選択します。

全ての選択を解除・・・検索されたカメラの全ての選択を解除します。

非選択・・・選択しているカメラの選択を解除して、選択されていないカメラを選択します。

③検索されたアラームデータの詳細が一覧で表示されます。確認したいデータをクリックして選択してください。

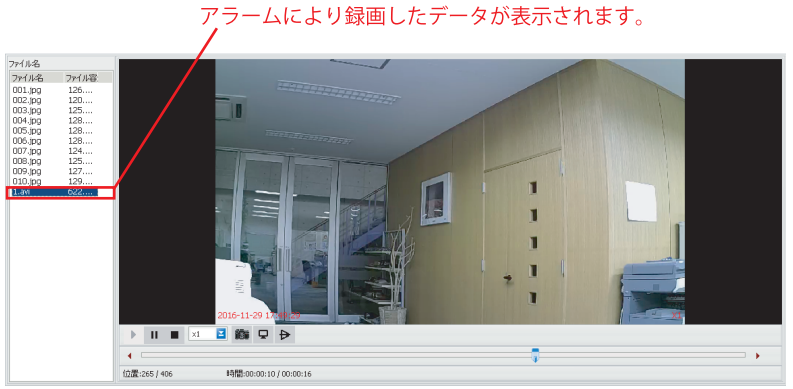
④選択したアラームデータの再生画面です。

例）アラームによる写真撮影と録画を設定した場合

【写真データ】



【録画データ】



再生

一時停止

停止

x1 再生スピード選択

フルスクリーン表示

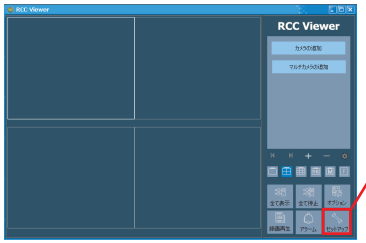
フリップ画像（映像逆転）

静止画

※静止画機能は、34〜35ページ2.8.1 ローカル録画データ再生ページと同じです。34〜35ページをご参照ください。

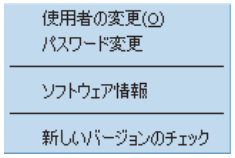
2.10　セットアップ

ソフトウェアに関する情報確認や変更ができます。





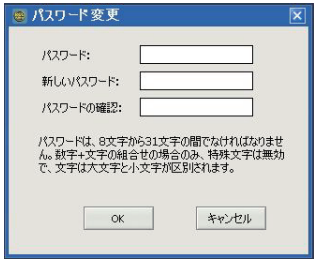
クリックすると下記メニューが表示されます。



●**使用者の変更**・・・別のアカウントに切り替えてログインすることができます。



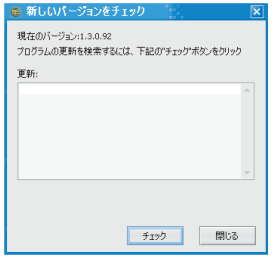
●**パスワード変更**・・・ログイン中のアカウントのパスワードの変更ができます。
※カメラのパスワードではありませんのでご注意ください。



●**ソフトウェア情報**・・・使用しているソフトウェアのバージョンが確認できます。



●**新しいバージョンのチェック**・・・ソフトウェアの更新情報のチェックがおこなえます。



チェックをクリックすると、プログラムの更新を確認することができます。

第３章:IPカメラファインダーを使う

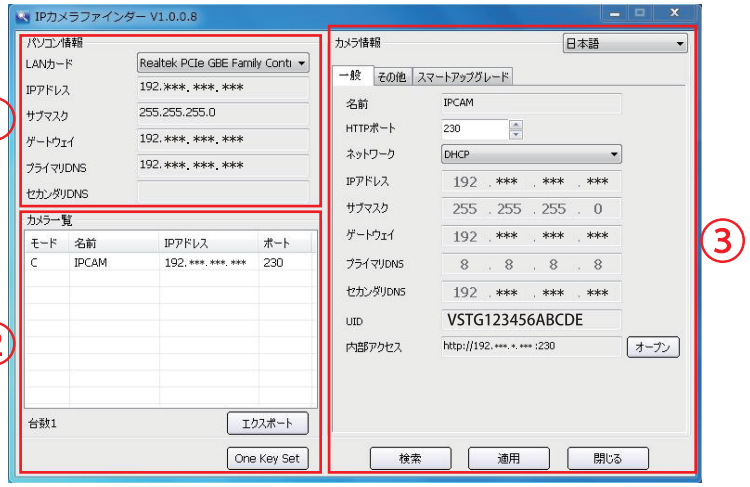
３.１　IPカメラファインダーをコピーする

IPカメラファインダーを使って、ローカルエリアネットワーク内に接続されている複数のカメラを検索することができます。

パソコンのCD/DVDドライブに付属のインストールCDを挿入して、CD内の「IP Camera Finder v1.0.0.8」のデータをドラッグし、デスクトップへコピーします。コピーすると、デスクトップにIPカメラファインダーのアイコン  が表示されます。ダブルクリックして、ソフトを起動させてください。

３.２　IPカメラファインダーの起動

IPカメラファインダーを起動すると、以下の画面が表示されます。
詳細については以下をご参照ください。



①【パソコン情報】
パソコンのネットワーク情報が表示されます。

②【カメラ一覧】
パソコンと同じローカルエリアネットワーク内に接続されている全てのカメラのIPアドレスが検索表示されます。

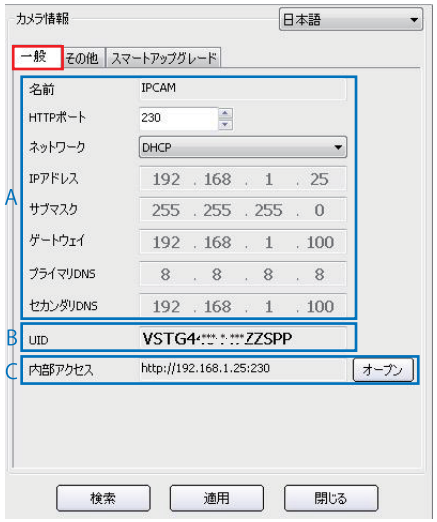


カメラの名前、IPアドレス、ポート番号が表示されます
※検索表示されない場合は、カメラがパソコンと同じネットワークに接続されているか再度ご確認ください。

この機能は本カメラでは使用できません

③【カメラ情報】
カメラに関する様々な情報の確認、設定、ファームウェアの更新がおこなえます。
詳細については以下をご参照ください。

(一般)
カメラのIPアドレスの変更やUIDの確認、WEB設定画面へのログインができます。



A：カメラのネットワーク情報を設定できます

②のカメラ一覧で設定したいカメラのIPアドレスをクリックし選択します。
カメラのIPアドレスを自動的に取得する場合は、とくに変更は必要ありません。カメラに固定IPアドレスを設定する場合は、ネットワークの項目をプルダウンして固定IPに変更し、IPアドレス、サブマスク、ゲートウェイ、プライマリDNS、セカンダリDNSを入力してください。
入力後、ページ最下部の「適用」を押します。
利用者識別の画面が表示されたら、カメラの管理者アカウントと映像表示用パスワードを入力し「OK」をクリックしてください。



初期設定は　管理者アカウントは「admin」
管理者パスワードはカメラ本体に貼付されたシールに記載しています。

B：カメラのUIDが確認できます

②のカメラ一覧でクリックして選択したカメラのUIDが表示されます。

C：カメラのWEB設定画面にログインする場合に使用します。

②のカメラ一覧でWEB設定画面にログインしたいカメラのIPアドレスをクリックし選択します。

内部アクセスの欄に表示されたURLを、WEBブラウザのアドレスバーに直接入力、もしくはオープンボタンをクリックします。
（※WEB設定画面へのログインはカメラとパソコンが同じローカルエリアネットワーク内にある場合のみ可能です。）

●アドレスバーに入力する場合



●オープンボタンを使う場合

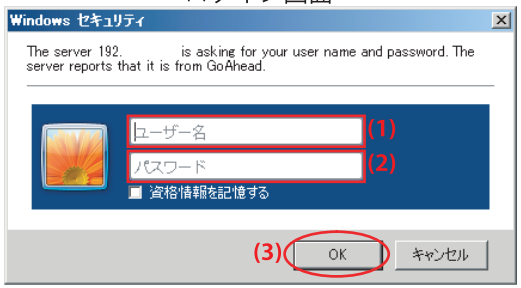


アドレスバーに入力、もしくはオープンボタンを押すとログイン画面が表示されます。下記内容を入力し「OK」をクリックします。

（1）ユーザー名：「admin」
（2）パスワード：カメラに貼付されているシールに記載されています。
（3）OKをクリック

※ユーザー名・パスワードを変更している場合はそれぞれ変更したものを入力してください。

ログイン画面



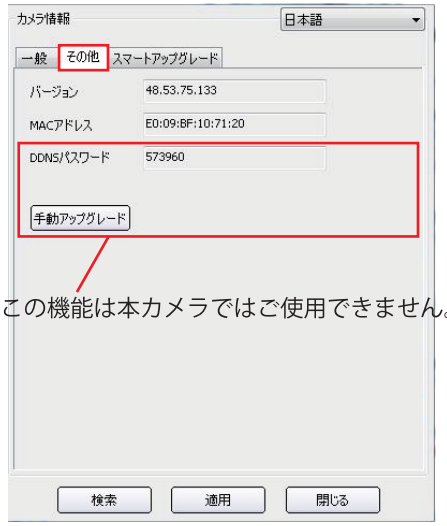
※WEB設定はWindows10のデフォルトブラウザのMicrosoft Edgeに対応しておりません。
デフォルトブラウザがMicrosoft Edgeの場合はパソコンの設定をInternet Explorerに変更してからログインしてください。

ログインすると、以下の画面が表示されます。以下のページからWEBブラウザ経由でカメラの映像表示や各種機能詳細設定をおこなうことができます。



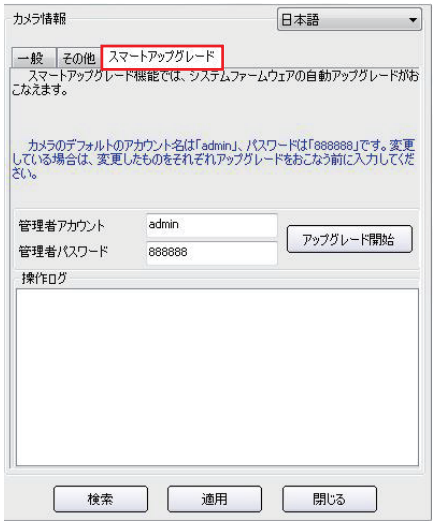
※WEBブラウザ経由の視聴・詳細設定についてはP47~をご参照ください。

（その他）
カメラのファームウェアバージョン、MACアドレスの確認がおこなえます。



この機能は本カメラではご使用できません。

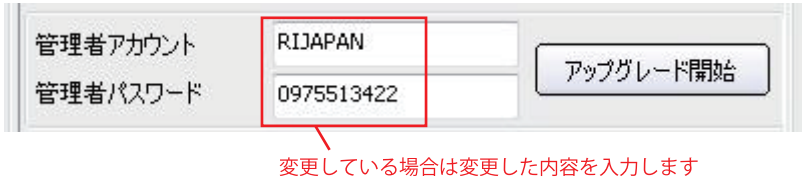
（スマートアップグレード）
②のカメラ一覧で検索できているローカルエリアネットワーク内のカメラのファームウェアのアップグレードがおこなえます。



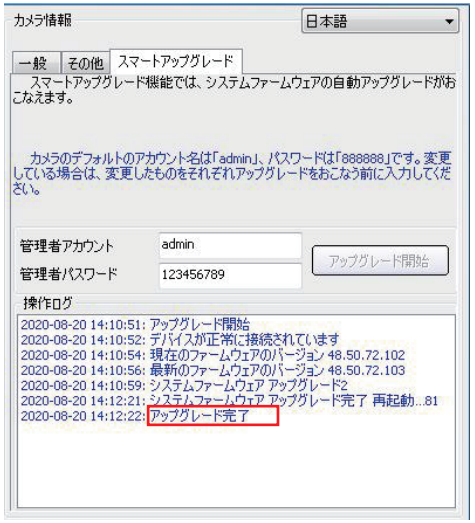
アップグレードの手順は下記をご参照ください。

①カメラ一覧の中から、ファームウェアのアップグレードをおこないたいカメラをクリックして選択します。

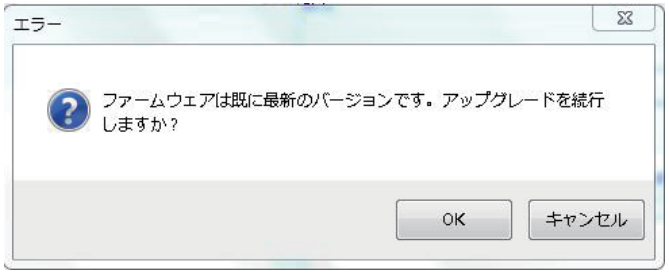
②管理者アカウントと管理者パスワードを確認します。初期設定はアカウントが「admin」パスワードが「888888」となっています。
初期設定から変更している場合は、変更した内容を入力し「アップグレード開始」を押します。



③操作ログで「アップグレード完了」と出たら終了です。



※すでにファームウェアが最新の場合は、下記のようにメッセージがでますので「キャンセル」を押し、アップグレードを終了させてください。

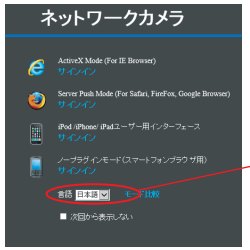


第４章:WEB設定画面を使う

４.１　WEBブラウザからの映像の表示

本製品は、InternetExproler . Firefox . Safari . Googleのウェブブラウザに対応しています。(※WEBブラウザからの視聴・設定は、カメラとパソコンが同じローカルエリアネットワーク内にある場合のみおこなえます。ローカルエリアネットワーク以外からの視聴・設定は視聴ソフトをご使用ください。視聴ソフトは、付属のCD-ROMもしくは弊社ホームページからダウンロードが可能です。弊社ホームページ：http://www.rijapan.co.jp)

WEBブラウザ画面にログインすると、以下の画面が表示されます。
（ ※WEBブラウザへのログイン方法はP.41～44をご参照ください。）



1）「日本語」になっていない場合は変更してください。



2）閲覧するブラウザまたはOSに合うモードを選択してください。
（※間違ったモードを選択すると、映像閲覧ができません。）

A：Internet Explorerから閲覧の場合

B：Safari/Firefox/Googleから閲覧の場合
（※safari/Firefox/Googleからログインする場合は、使用可能な機能が制限されますので、InternetExplorerのご使用をおすすめします。）

※C・Dは使用できません。

※ここにチェックをつけると、次回閲覧の際にはこの画面は表示されず、対応しているモードから、直接カメラ画像が表示されます。

3）閲覧画面が表示されます。



４.２　映像の設定とコントロール

WEBブラウザからカメラのリアルタイムの映像が閲覧でき、カメラの操作や映像設定などがおこなえます。
モニター画面がスクリーン左側に表れ、右側にあるパネルでカメラの基本操作がおこなえます。各設定項目内容は以下の通りです。



周波数	本製品設置場所の、蛍光灯周波数に合わせて選択します。 周波数が合っていないと、映像がちらついて見えることがあります。 通常東日本は50Hz、西日本は60Hzを設定します。
解像度	映像の解像度を設定します。この数値が大きいほど高解像度でなめらかな画質になります。 Main Stream : HD (1280×720) Sub Stream : VGA (640×480) Subsub Stream：QVGA (320×240)
ビットレート	通信回線の1秒間のデータ量を表し、この値が大きいほど高画質になります。ただし、この値が大きいと、それだけファイルの大きさも大きくなります。
フレームレート	数値が大きいほど、映像の動きがスムーズになります。
サウンド	本カメラでは使用できません。
プリセット	本カメラでは使用できません。
パン/チルト コントロール 	本カメラでは使用できません。
各種機能ボタン 	本カメラでは使用できません。



クリックすると、画像の上下が逆転します。天井などに、カメラを逆さまに取り付けた場合などに使用します。



クリックすると、画像が左右反転します。（画像を上下逆転にした場合必ず左右も反転させてください。）



赤外線LEDライトのON/OFFを行います。夜間などの暗い環境での動作時に自動的に赤外線照明が点灯し、暗闇でのモノクロ映像撮影が可能です。ON時は赤文字、OFF時は白文字になります。
※OFFの場合、暗闇の映像はほとんど見えませんのでご注意ください。



本カメラでは使用できません。

オーディオ

本カメラではこの機能はご使用頂けません。



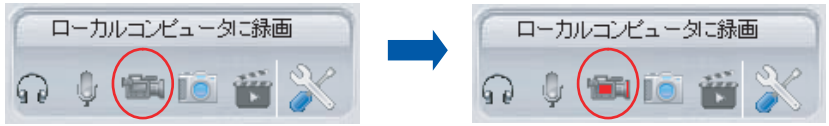
マイク

本カメラではこの機能はご使用頂けません。



ローカルコンピュータに録画

ローカルコンピューターへの録画を行います。クリックするだけで録画が開始します。録画中は、赤色に変わります。
録画データの保存先などの詳細設定については、60ページをご参照ください。



静止画

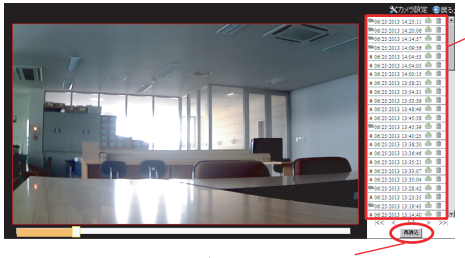
映像の写真を撮影することができます。
クリックすると、設定した保存先に撮影した写真が保存されます。
写真の保存先などの詳細設定については、P60～61をご参照ください。



録画ファイルの再生

カメラ本体に挿入されたマイクロSDカードに保存された、録画データ（アラーム録画も含む）を再生します。クリックすると再生画面が表示されます。





全ての録画データが表示されます。再生したい録画データをクリックすると、再生がスタートします。

スケジュールや連続録画による録画データ

アラームによる録画データ

録画データをダウンロードします

録画データを削除します

データを更新します

※上記ページでダウンロードした録画データは、RCC Viewerのインストール時に自動的にインストールされる専用プレーヤーで確認することができます。以下の手順でプレーヤーを検索し、デスクトップへショートカットを作成してご使用ください。

【専用プレーヤー】

Windowsスタートメニュー ⇒ コンピューター ⇒ ローカルディスク(C) ⇒ Program Files ⇒RCC Viewer ⇒ Z Player

※本ソフトをローカルディスク(C)以外の場所に保存している場合は、そのドライブを選択し、プレーヤーを検索してください。

以下のファイル種類が「アプリケーション」となっているZ Playerを右クリックし、ショートカットを作成しご使用ください。



カメラ設定

ここからカメラの様々な詳細設定ページへ入ります。



4.3 WEB設定

51ページのカメラ設定ボタンからWEB設定ページに入り、カメラの各種詳細設定がおこなえます。



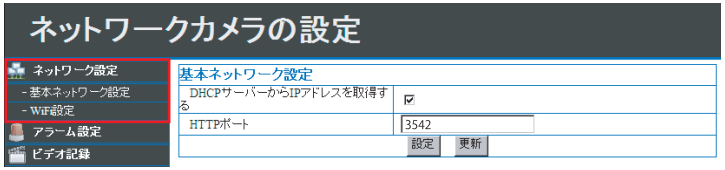
設定ボタンをクリックすると、以下のネットワークカメラの設定ページが表れ、現在のカメラの情報が表示されます。



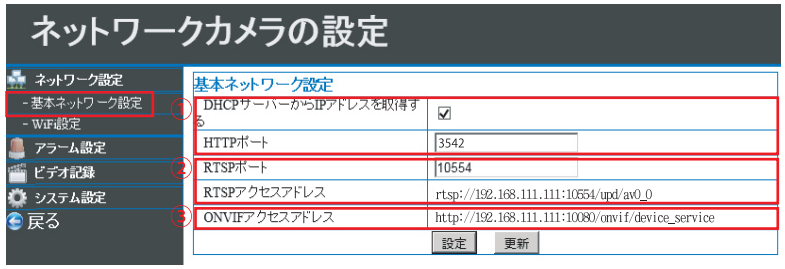
各設定の詳細については次ページからの説明をご参照ください。

4.3.1　ネットワーク設定

ネットワークの基本的な設定を行うことができます。
IPアドレスや無線LANの設定・変更はこのページから行ってください。



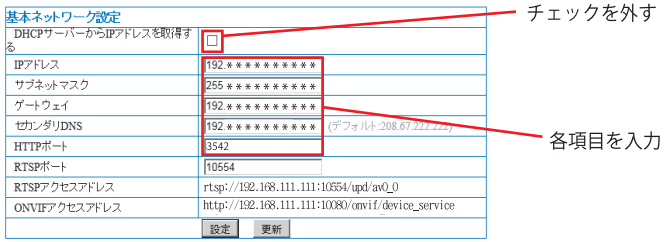
【基本ネットワーク設定】
ここからIPアドレスの設定・変更をおこなってください。
本製品は、DHCPサーバーからIPアドレスを自動取得、または固定IPアドレスを割り当てることができます。



①●DHCPサーバーからIPアドレスを自動取得する場合
「DHCPサーバーからIPアドレスを取得する」にチェックを入れてください。

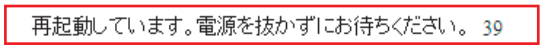


●固定IPアドレスを割り当てる場合
「DHCPサーバーからIPアドレスを取得する」のチェックを外し、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、セカンダリDNS、HTTPポートを入力し、設定してください。



全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。

設定後、以下のようなカメラ再起動のカウント画面が表れますので、カウントが終了するまで電源を切ったりせずに、しばらくお待ちください。



カウント終了後、WEB設定画面が切断されますので、画面を閉じて再度WEB設定画面へログインしてください。

②「RCCViewer」を使用せずに、同一ネットワークもしくは外部ネットワーク（インターネット経由）からRTSP対応のメディアプレーヤーソフトを使用して、カメラの映像を確認する場合に使用します。

【事前準備】

●カメラにIPアドレスを固定してください。
（IPアドレスの固定方法についてはP53もしくはP41~42 3.2の③をご参照ください。）※DHCPのまま使用した場合、意図しない端末の情報が公開されることも御座いますので必ず固定してご使用ください。

●予め、IPカメラファインダーからブラウザでの映像表示画面にアクセスできることを確認してください。
（ブラウザでの映像表示方法についてはP41～44、47をご参照ください。）

●ご使用ルーターのRTSPポート10554の開放をおこなってください。
（※ポート開放の手順につきましてはご使用ルーターによって異なりますので、ルーターの取扱説明書をご確認いただくか、ルーターのメーカーにお問合せください。）

【RTSP対応ソフトウェアから映像確認する】

※この先の手順につきましては、ご利用になるRTSPメディアプレイヤーソフトにより異なります。本説明書では『VLCメディアプレイヤー」Windows版を例に説明致します。また、VLCメディアプレイヤーのインストール方法や利用方法については弊社ではお答えできかねます。フリーソフトですので、あくまでも個人の責任でご使用ください。

1：VLCメディアプレイヤーを起動します。

2：「メディア」⇒「ネットワークストリームを開く」を開きます。

3：本カメラWEB設定ページ⇒「基本ネットワーク設定」ページ内の「RTSPアクセスアドレス」URLを枠内にそのままコピーペーストもしくは入力します。
ペーストしたURLの以下の部分にカメラの「ユーザー名：パスワード@」を入力します。
rtsp://admin:888888@192.168.1.10:10554/udp/av0_0.
※ここに入力します。

※ユーザー名の初期値はadmin、パスワードは888888に設定されています。変更している場合は変更したものをそれぞれ入力してください。

4：「再生」をクリックし、映像が出ることを確認してください。

③ONVIF対応の機器で、本カメラの映像を確認する場合に使用します。

ONVIFとは・・・ONVIF（Open Network Video Interface Forum）が定めた、ネットワーク監視カメラなどのネットワークビデオ機器において、ライブ映像や音声、制御情報などを異なるメーカーの製品間で互換性を確保するための標準規格です。

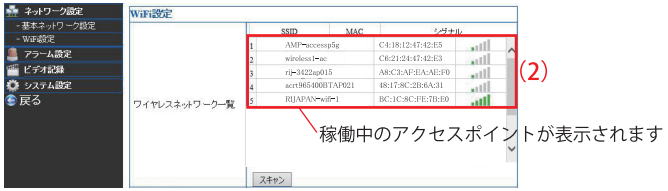
【WiFi設定】

本製品の無線LAN接続設定を行います。以下の手順に従い設定を行って下さい。
(※有線接続の場合や、P23のWiFi設定をおこなった場合は、ここでの設定は不要です。)

(1) 「無線LAN有効」にチェックをつけ、「スキャン」をクリックします。



(2) 本製品が認識した、稼働中のアクセスポイントが表示されます。

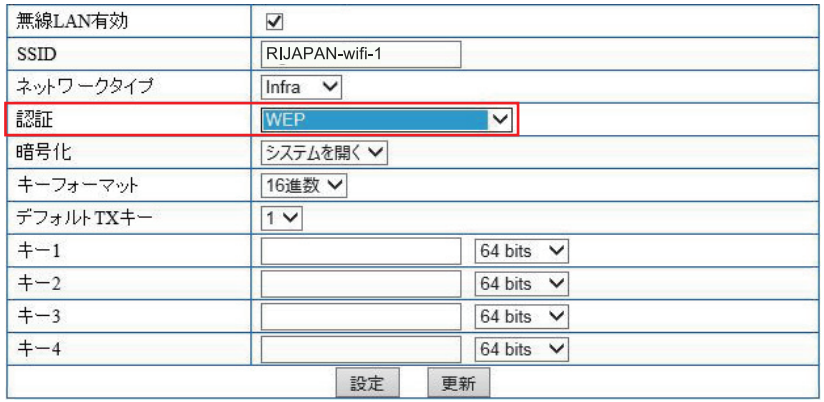


(3) 接続するアクセスポイントをクリックし選択すると、選択したアクセスポイントの無線LAN設定内容が以下の画面に自動的に入力されます。



(4) アクセスポイントの情報を登録します。アクセスポイントの認証のタイプにより必要な情報を入力してください。
認証タイプ別の設定内容に関しては、次ページをご参照ください。

●WEPの場合

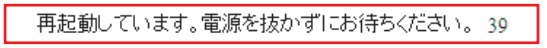


① SSID・ネットワークタイプ・認証・暗号化を確認してください。
(アクセスポイントを選択した際に自動入力されますので変更しないでください)
② キーフォーマットの形式を選択します。
キーが半角英数の場合は「ASCII」を、16進数の場合は「16進数」を選択します。
③ デフォルトTXキーを選択します。選択するデフォルトTXキーは接続するアクセスポイントの取扱説明書をご確認ください。
④ WEPキーを入力し、WEPキーの長さを選択します。WEPキーの長さは以下を参照してください。

アクセスポイントのWEPキー	WEPキーの長さ
WEPキーが5文字の半角英数のとき	「64bit」
WEPキーが10桁の16進数のとき	「64bit」
WEPキーが13文字の半角英数のとき	「128bit」
WEPキーが26桁の16進数のとき	「128bit」

全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。

設定後、以下のようなカメラ再起動のカウント画面が表れますので、カウントが終了するまで電源を切ったりせずに、しばらくお待ちください。



カウント終了後、WEB設定画面が切断され、カメラが再起動します。
カメラからLANケーブルを抜き、画面を閉じて再度WEB設定画面へログインしてください。映像が閲覧できればWiFi接続成功です。閲覧できない場合は再度有線で接続して、設定しなおしてください。

●WPA-PSK/WPA2-PSKの場合

【WPA-PSK】

無線LAN有効	☑
SSID	RIJAPAN-wifi-1
ネットワークタイプ	Infra
認証	WPA-PSK Personal (AES)
共有キー	

【WPA2-PSK】

無線LAN有効	☑
SSID	RIJAPAN-wifi-1
ネットワークタイプ	Infra
認証	WPA2-PSK Personal (AES)
共有キー	

① SSID・ネットワークタイプ・認証を確認してください。
　認証の「AES」「TKIP」の選択を間違えないようにしてください。
② 「共有キー」を入力します。

全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。

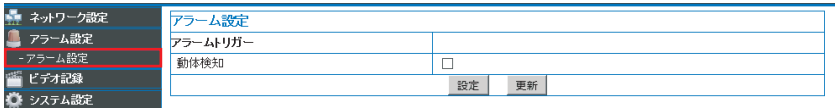
設定後、以下のようなカメラ再起動のカウント画面が表れますので、カウントが終了するまで電源を切ったりせずに、しばらくお待ちください。

再起動しています。電源を抜かずにお待ちください。 39

カウント終了後、WEB設定画面が切断され、カメラが再起動します。
再起動後、カメラからLANケーブルを抜き、画面を閉じて再度WEB設定画面へログインしてください。映像が閲覧できればWiFi接続成功です。閲覧できない場合は、再度有線で接続して、設定しなおしてください。

4.3.2　アラーム設定

「アラーム設定」では、動体検知アラームの設定がおこなえます。

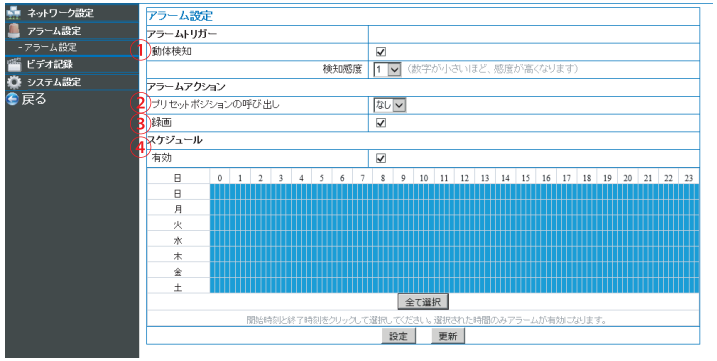


※アラーム設定は、検知感度以外スマートフォン用アプリケーションでの設定が優先されます。パソコンとスマートフォンアプリを併用する場合は、ここでの設定はおこなわないようにしてください。

各設定については、次ページからの説明をご参照ください。

【アラーム設定】

アラーム条件や動作、スケジュールなどの詳細設定がおこなえます。
アラーム動作条件を選択後、通知方法の詳細設定をおこなってください。
設定項目の内容は以下の通りです。



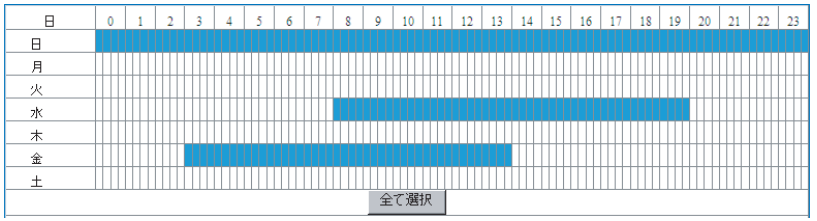
①動体検出によりアラーム出力をおこないたい場合にチェックをいれます。
　検出感度は1～10まで選択でき、1（最高）5（中）10（最低）と、数字が小さいほど高感度になります。設置環境に合わせて調節してください。
　（※設置場所環境により低感度設定でも頻繁に検知を行う場合がございます）

②本カメラではこの機能はご使用頂けません。

③アラームによりマイクロSDカードへの録画を開始します。

④アラームスケジュールを設定します。有効にチェックを入れてスケジュールを設定すると、その期間だけアラーム機能が有効になります。

【設定方法】
1マスが15分刻みです。青がスケジュール設定された時間、白がスケジュール設定していない時間を表します。スケジュール録画開始時刻のマスをクリックし、次に録画終了時刻のマスをクリックすると、設定した時間内のマスが青色に変わります。
全てを選択したい場合は「全て選択」をクリックすると、一度に全てのマスを選択できます。
または「全て選択」で全てを選択後、録画指定しない時間のマスを選択してください。
スケジュールを取り消す場合は、再度マスをクリックして、白いマスに戻してください。



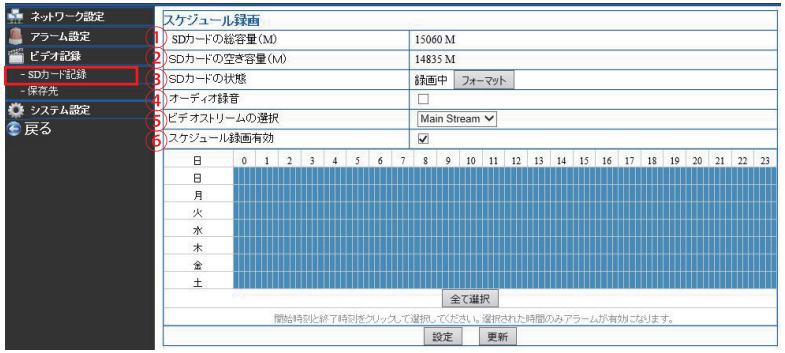
全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。

4.3.3　ビデオ記録

ビデオ記録では、「SDカード記録」「保存先」の２つの設定がおこなえます。

【SDカード記録】

マイクロSDカードへのスケジュール録画詳細設定をおこないます。



①挿入されているマイクロSDカードの容量を表示します。

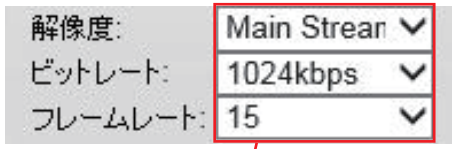
②挿入されているマイクロSDカードの空き容量を表示します。

③挿入されているマイクロSDカードの状態を表示します。マイクロSDカードをフォーマットしたい場合は「フォーマット」をクリックします。

④チェックを入れると音声付の録画データがマイクロSDカードへ保存されます。

⑤マイクロSDカードへ録画保存する際の画質を指定できます。
予め、WEBブラウザ視聴画面の操作パネルで「解像度」「フレームレート」「ビットレート」を設定すると、設定した組み合わせの条件で録画をおこないます。
※WEBブラウザ操作パネルについてはP48をご参照ください。

（例：解像度Main Stream、フレームレート15fps、ビットレート1024kbps）

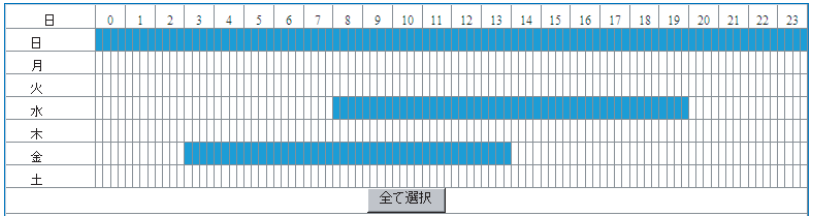


ここで設定した組み合わせが、解像度の設定として保存されます。
マイクロSDカードへの録画時に上記⑤の設定で「Main Stream(1280×720)」の解像度を選択すると、ビットレートは1024kbps、フレームレートは15fps設定の画像で録画をおこないます。(ビットレートやフレームレートは環境に応じて変更して設定することも可能です。)

⑥設定したスケジュールの間録画をおこないます。

※スケジュール設定はスマートフォンアプリでの設定が優先されます。パソコンとスマートフォンを併用する場合は、ここでの設定はおこなわないようにしてください。

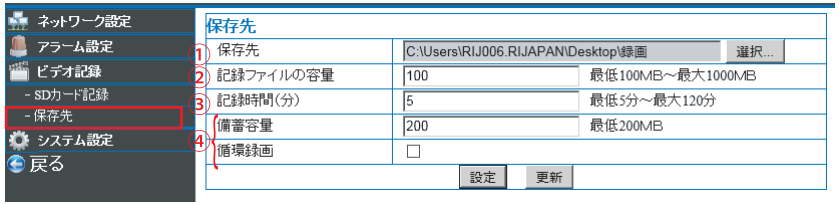
【設定方法】
１マスが15分刻みです。青がスケジュール設定された時間、白がスケジュール設定していない時間を表します。スケジュール録画開始時刻のマスをクリックし、次に録画終了時刻のマスをクリックすると、設定した時間内のマスが青色に変わります。
全てを選択したい場合は「全て選択」をクリックすると、一度に全てのマスを選択できます。
または「全て選択」で全てを選択後、録画指定しない時間のマスを選択してください。
スケジュールを取り消す場合は、再度マスをクリックして、白いマスに戻してください。



全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。

【保存先】

映像視聴画面のコントロールパネルの「ローカルコンピューターに録画」、「静止画」(P49～50をご参照ください）で撮影した動画と静止画の保存に関する詳細設定がおこなえます。



①録画データと撮影した静止画のデータを保存する場所を設定します。参照をクリックして選択してください。

②録画データファイル1つあたりの最大容量を設定します。
（例）100MBで設定し、実際の録画データが200MBであった場合、100MBの録画ファイルが２つできます。

③録画データの記録時間（長さ）を設定します。
（例）30分で設定した場合、30分ごとの録画データが作成・保存されます。

④①で指定したデータ保存場所の、データ保存のための空き容量と、空き容量が無くなった場合の動作をあらかじめ設定します。
循環録画にチェックを入れると、保存データが指定した容量に達した場合、古いデータから上書きして録画します。
循環録画にチェックが入っていない場合は、保存データが指定した容量に達した場合、録画を停止します。

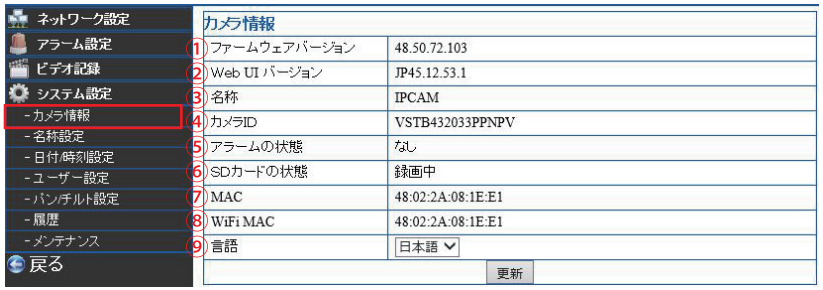
全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。

4.3.4　システム設定

システム設定では、カメラ情報の確認、メンテナンス、履歴の確認などのほかに「名称設定」「日付/時刻設定」「ユーザー設定」「パン/チルト設定」などの4つの設定がおこなえます。

【カメラ情報】

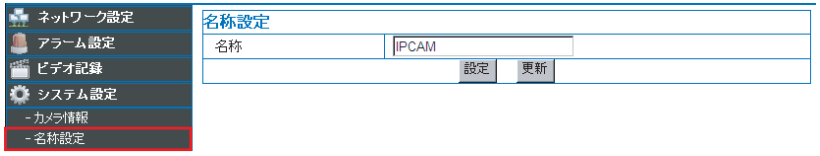
カメラの詳細情報が確認できます。



①カメラファームウェアのバージョン　②Web UIのバージョン　③カメラの名前
④カメラのID番号　⑤アラーム状況　⑥SDカードの状態　⑦カメラMACアドレス
⑧WiFi MACアドレス　⑨言語

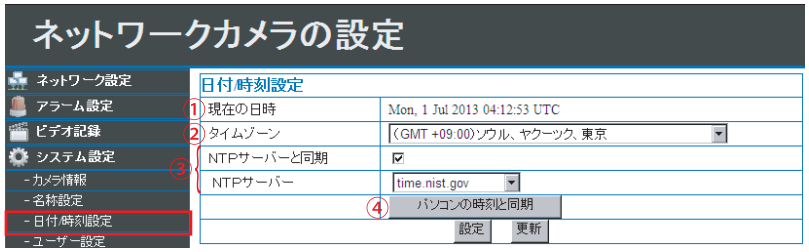
【名称設定】

カメラの名称設定がおこなえます。



【日付/時刻設定】

NTPサーバーもしくはパソコンを通じて、カメラの日付と時間を設定します。

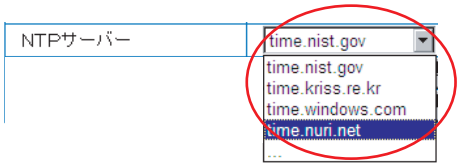


①カメラに設定されている時刻を表示します。

②メニューの中から、ご使用の地域のタイムゾーンを選択してください。



③NTPサーバーと同期します。同期するNTPサーバーのホスト名を、メニューの中から選択してください。



④カメラの時刻をパソコンに設定された時刻と同期する場合に選択します。

全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。

【ユーザー設定】

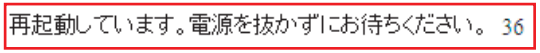
カメラのアクセスアカウントとパスワードを設定します。



ここで設定したユーザー名は、WEB設定へログインする際に必要となります。
パスワードはカメラの映像表示とWEB設定へログインする際に必要な共通のパスワードです。どちらも初期値から変更した場合はメモを取る等し、保管してください。

全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。

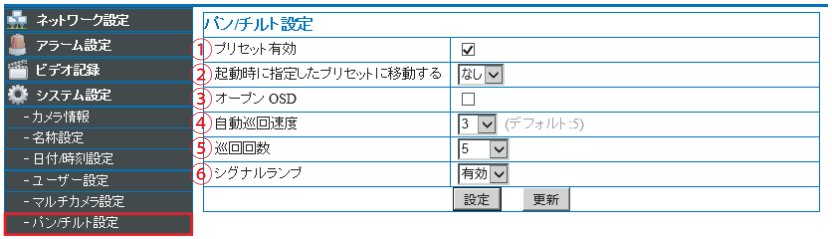
設定をクリックすると、カメラが再起動します。



再起動後は、変更したユーザー名とパスワードで再度WEB設定画面にログインしてください。

【パン/チルト設定】

本カメラでは③の機能しかご使用頂けません。

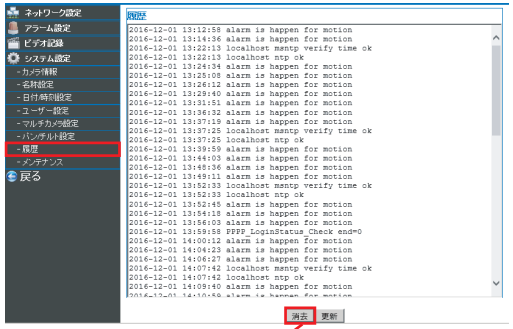


③のオープンOSDにチェックを入れると視聴画面の映像上に時刻が表示されます。

全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。

【履歴】

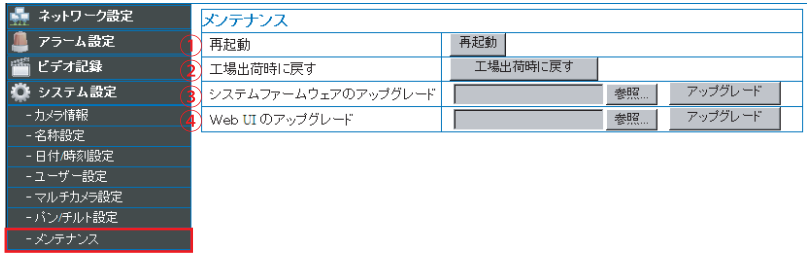
カメラの動作履歴を確認することができます。



履歴を全て消去する場合は「消去」を押します。

【メンテナンス】

カメラソフトウェアのメンテナンス、設定内容の初期化などをおこないます。



①カメラの再起動をおこないます。

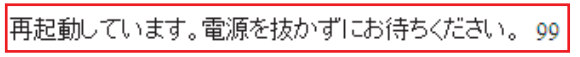
②カメラの設定を全て、工場出荷時の状態に戻します。
（※スケジュールなど詳細設定も全て削除されますのでご注意ください。）

③カメラ内部のシステムファームウェアのアップグレードをおこなえますが、
ここでアップグレードをおこなうことはありません。
システムファームウェアのアップグレードは、IPカメラファインダー（P45～46参照）もしくは、スマートフォン用アプリケーションからおこなってください。

④WEBUI（WEB設定画面）のアップグレードをおこないます。
アップグレードの必要がある場合は弊社ホームページにてお知らせいたしますので、ホームページよりファームウェアをダウンロードしてください。
「参照」をクリックし、ダウンロードしたファイルを選択し
「アップグレード」でアップグレードをおこなってください。



以下の表示が出て、カメラが再起動します。カウントが終わるまでそのままでお待ち下さい。



※ファームウェアやWEBUIのアップデートにより、表示画面や機能の変更・追加修正をおこなう場合もございます。
その際、本取扱説明書の内容や表記と異なる仕様になる場合もございますので、予めご了承ください。

RCC-7100W P 製品仕様

品名・型式	固定型　屋外・屋内兼用ネットワークカメラ・RCC-7100W P	
システム	操作システム	組み込みLinux　OS
	セキュリティ	ユーザー権限の管理
	ユーザー	４ユーザーが同時にアクセス可能
	コントロール プロトコル	ONVIF 2.4
映像	イメージ センサー	1/4inch 720p CMOS　自動ホワイトバランス /自動ゲインコントロール/逆光補正機能
	画素数	100万画素
	SN 比	≧39dB
	最低照度	0.8Lux / F 1.4 (カラー）/0.3Lux / F1.0 (白黒）
	レンズ/視野角	3.6mm @F1.4 / 56.14°
	暗視	デュアルフィルタ/IR-CUT /赤外線LED2個（850nmΦ28mm） /赤外線照射距離15m
	デジタルズーム	４～10倍
ビデオ設定	圧縮形式	H,264 ベースラインプロファイル/H ,264メイン プロファイル / MJPEG / JPEG
	解像度	720p/VGA/QVGA
	ビットレート	CBR/VBR 128～4096kbps
	最大フレームレート	25fps
インターネット	イーサネット	10 / 100Mbps, RJ-45
	対応プロトコル	TCP/IP,HTTP,TCP,UDP,SMTP,FTP,DHCP,DNS DDNS,NTP,UPnP,RTSP,P2P etc
アラーム	アラームトリガー	動体検知
	アラームによる動作	録画 / プッシュ通知（スマートフォンのみ）
無線LANインター フェース	変調方式	DBPSK, DQPSK, CCK, OFDM,16-QAM, 64-QAM
	周波数	2.4GHz to 2.484GHz
	チャンネル	14
	対応規格	WiFi802.11 b / g / n

	受信感度	150M:-68dBm@10%PER 130M:-68dBm@10%PER 108M:-68dBm@10%PER 54M:-70dBm@10%PER 11M:-88dBm@8%PER 6M:-90dBm@10%PER 1M:-92dBm@8%PER
	電波出力	15±1dBm@54Mbps/32±7mW@54Mbps
	アンテナ	2dBi　RSMA (取り外し可能）
	セキュリティ	WEP（64/128bit)/WPA-PSK/ WPA2-PSK(データ暗号化）
承認・認可	ワイヤレス	技術基準適合証明
	電源装置	PSE , CE , FCC , RoHS
インターフェース	microSD/SDXC	64GBまで動作確認済み
ハードウェア要件	CPU	1GHz
	メモリ	DDR2 512M 以上
環境	定格電圧	DC12V±10%
	消費電力	1.9W(赤外線LED オフ時) 最大5W(赤外線LEDオン時)
	動作環境	温度:-10°～70°C , 湿度:10～90% (結露なきこと）
	対応OS	Androido Version4. 4 以上 / iOS 8 .0以上
		Windows Vista / 7～10(32/64bit)
	ブラウザ	Internet Explorer (7以上）/ Firefox / Safari / Chrome
その他	防塵・防水規格	IP67
	本体重量	1200 g
	付属品	カメラ本体(アンテナ付き) ACアダプター・LANケーブル カメラ固定スタンド カメラ取付用ビス インストールCD（各種ソフトウェア/取扱説明書） 保証書